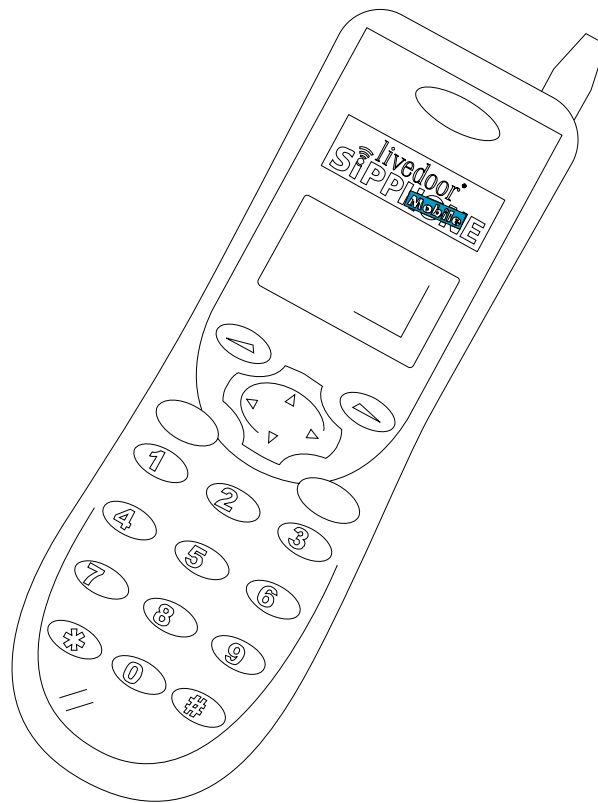


LDSP-0004



取扱説明書

2004年8月発行 Ver.1.11

<http://sipphone.livedoor.com/>

Copyright 2004 livedoor Co., Ltd.

取扱説明書は、以下の URL からもご参照いただけます。

<http://sipphone.livedoor.com/manual/>

はじめに

このたびは、「livedoor SIPフォンモバイル LDSP-0004」を、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前には、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書を読んだ後も大切に保管してください。

「livedoor SIPフォンモバイル LDSP-0004」(以下SIPフォンモバイル)は、無線LANインターネット環境でご利用いただけるVoIP端末です。

SIPフォンモバイルは、ご家庭に設置した無線LANアクセスポイントや株式会社バッファローが提供する「FREESPOT(TM)」をはじめとする公衆無線LANサービス環境でご利用いただけます。

公衆無線LANサービス環境でご利用いただく場合、サービス提供元が、携帯電話と同様の扱いで、SIPフォンモバイルでの通話を許可していない場合があります。公衆無線LANサービス環境では、サービス提供元から通話許可をいただいた場合のみ、SIPフォンモバイルをご利用ください。

株式会社ライブドア livedoor SIPフォン カスタマーサポート



<http://www.freespot.com/>




この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください -

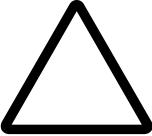


お客様や他の人々への危害や損害を防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。

なお、本書は弊社製品だけではなく、弊社製品と接続される製品全般に関する注意事項も記載されています。接続される PC および無線 LAN ルーター等の故障/トラブルは、弊社の保証対象に含まれません。あらかじめご了承ください。








警告記号の意味

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
|  危険 | この表示の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が、差し迫って生じることが想定される内容を表示しています。 |
|  警告 | この表示の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡するまたは重傷を負う可能性が、想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |



絵記号の意味

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
|  | 気をつけていただきたい「注意喚起」内容を絵表示しています。 |
|  | してはいけない「禁止」事項を絵表示しています。 |
|  | 必ず実行していただく「強制」内容を絵表示しています。 |

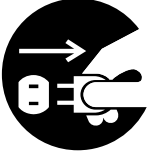
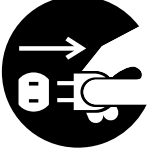




危険

| | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  禁止 | 専用充電台と付属の AC アダプターを使用して、指定の電池パックを充電する 電池パックを充電するには、SIP フォンモバイル専用の充電台を使用してください。 その他の環境で充電を行うと、電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因となる ことがあります。 |
|  禁止 | 電池パックは、必ず SIP フォンモバイルに取り付けてから充電をはじめる 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを液漏れ、発熱、破裂さ せる原因になります。 |
|  禁止 | 電池パックを火の中に投入、加熱しない 電池パックを水や火の中に投入、加熱しないでください。電池パックを液漏れ、発 熱、破裂させる原因となります。 |
|  禁止 | 電池パックに加工をしない 電池パックに直接はんだ付けなどを行わないでください。電池パックを液漏れ、発 熱、破裂させる原因となります。 |
|  禁止 | 電池パックの端子部分を金属などに接触させない 電池パックの端子部分を針金などの金属類で接触させないでください。火災・感 電の原因となります。 |
|  分解禁止 | 電池パックを分解・改造しない 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックを発熱、破裂させる原因とな ることがあります。 |
|  禁止 | 電池パックはそのまま SIP フォンモバイルに取り付ける 電池パックのビニールつまみは、はがさないでください。電池パックの取り付けに 不具合が生じる可能性があるほか、電池パックを液漏れ、発熱、破裂させる原因 となります。 |







危険

| | |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <p>液漏れしたとき、「液」が目に入ると危険 万が一、電池パックが液漏れして、液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。また漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になります。</p> |
|  | <p>煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない 電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、SIP フォンモバイルから電池パックを取り外し、使用を中止してください。</p> |

⚠ 警告

| | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <p>電源プラグを コンセント から抜け</p> | <p>次のようなときは、充電台の電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態があるとき ● 本機を落下、破損したとき ● 内部に水などがはいったとき |
|  <p>電源プラグを コンセント から抜け</p> | <p>SIP フォンモバイルのイヤホンジャックなどから、規格に適合したイヤホン以外の金属端子や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万が一、SIP フォンモバイル本体あるいは、充電台に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p> |
|  <p>分解禁止</p> | <p>分解・修理・改造をしない SIP フォンモバイルを分解したり、改造したりしないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。修理等は販売店にご相談ください。</p> |
|  <p>禁止</p> | <p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p> |
|  <p>禁止</p> | <p>AC アダプター・コードを破損するようなことはしない。 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。 痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> |
|  <p>ぬれ手禁止</p> | <p>濡れた手で、AC アダプターの抜き差しや SIP フォンモバイルの取り扱いをしない。 感電の原因となります。</p> |

警告

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  禁止 | SIP フォンモバイルのそばに、花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中にはいった場合、火災・感電の原因となります。 |
|  禁止 | 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。 |
|  分解禁止 | SIP フォンモバイルを分解したり、改造したりしないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。修理等は販売店にご相談ください。 |
|  | 電源プラグおよび充電台のプラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。 |
|  禁止 | SIP フォンモバイルは、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器または医療用電子機器の近くに設置、および近くで使用しないでください。電子機器が誤動作したりするなどの原因となることがあります。 |
|  禁止 | SIP フォンモバイルは、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域には、持ち込まないでください。電子機器や医療用機器に影響を与え、事故の原因となります。 |

目次

| | |
|-----------------------------|----|
| お使いいただく前に | 09 |
| 本体と付属品を確認する | 09 |
| 各部の名称と機能 | 10 |
| 電池パックの取り付けかた / 取り出しかた | 11 |
| 電池パックを充電する | 13 |
| 電源を入れる / 切る | 14 |
| 電池残量の確認のしかた < 電池レベル表示 > | 15 |
| 時刻を合わせる < 時刻設定 > | 16 |
| 待受画面のパナー表示を変更する | 17 |
| キーロックを設定する / 解除する | 18 |
| 相手の声の音量を調整する < 受話音量調整 > | 19 |
| FREESPOT(TM) で通話する | 20 |
| SIP フォンのかけかた / 受けかた | 21 |
| 固定 IP アドレスでインターネットに接続する | 22 |
| DHCP モードでインターネットに接続する | 23 |
| PPPoE でインターネットに接続する | 24 |
| セキュリティの設定 | 25 |
| SIP プロキシサーバの設定 | 27 |
| SIP フォンナンバーの登録方法 | 28 |
| 電話帳を利用する | |
| 電話帳を編集する | 29 |
| 電話帳を削除する | 30 |
| 電話帳に登録する | 31 |
| 電話帳データ(1 件分)を削除する | 32 |
| 電話帳データ(全件)を削除する | 33 |
| 着信履歴を確認する | 34 |
| 通話履歴を確認する | 35 |
| 発信履歴を確認する | 36 |
| 各履歴を削除する | 37 |
| SIP フォンモバイルの詳細設定 | |
| 着信メロディを設定する | 38 |
| バイブレータを設定する | 39 |
| 着信音量を設定する | 39 |
| 工場出荷状態に戻す | 40 |
| IP アドレスを初期設定に戻す | 40 |
| Web ブラウザから SIP フォンモバイルを設定する | 41 |
| エラーメッセージ | 44 |
| 警告メッセージ | 45 |
| 正常に使用できる環境の例 | 46 |
| 正常に使用できない環境の例 | 46 |

SIP フォンモバイル Q&A (よくある質問 / 故障かなと思ったとき)

47

保証期間内のお問い合わせ窓口

49

お使いいただく前に

お使いいただく前に、以下の作業を行ってください。

- 本体と付属品・添付品を確認する
- 電池パックを取り付ける
- 電池パックを充電する
- 無線 LAN アクセスポイントを利用可能にする（必要に応じてセキュリティの設定を行ってください）
- 本体の電源を入れる

無線 LAN アクセスポイントは、本製品には付属していません。無線 LAN アクセスポイントの設定方法は、無線 LAN アクセスポイントに添付している取扱説明書等をご参照ください。

本体と付属品を確認する

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

| | | |
|--------------------------|------------------------------------------------|-----|
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル本体 (BCM コミュニケーション社 (台湾) 製 WLAN600) | 1 台 |
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル専用電池パック (Model: 7508000400) | 1 個 |
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル専用電池カバー | 1 個 |
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル専用充電台 | 1 個 |
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル専用 AC アダプター (Net-2Com UP0101G-05PA) | 1 個 |
| <input type="checkbox"/> | SIP フォンモバイル専用キャリーフック | 1 個 |

添付品

| | | |
|--------------------------|-----------------------------|-----|
| <input type="checkbox"/> | はじめにお読みください | 1 式 |
| <input type="checkbox"/> | 取扱説明書 (本書) | 1 式 |
| <input type="checkbox"/> | 設定変更のお願い | 1 式 |
| <input type="checkbox"/> | 「着信通知」と「ボイスメール (留守録機能)」確認方法 | 1 式 |
| <input type="checkbox"/> | 保証書 | 1 式 |



livedoor SIP フォン LDSP-0004 (BCM Communication Co., Ltd. MODEL #WLAN600)

外形寸法: 13.75 (高さ) × 2.0 (奥行き) × 4.75 (幅) cm

質量: 111g

電源: AC100V ~ 240V

表示: 3.1 × 2.9 (mm) 液晶

電源: 3.6v 1350mAh / AC100V ~ 240V 国内使用以外は保証しません。

電池: Li-ion Battery Pack Model: 7508000400

通話時間: 約 4 時間 / 待受け時間: 約 20 時間

IP 電話呼制御プロトコル: SIP / 音声コーデック: G711/G.729a

無線 LAN 対応: IEEE 802.11b / セキュリティ: WEP 64bit と 128bit に対応

周波数帯: 2.4 ~ 2.497GHz / 動作温度条件: 0 ~ 40 / 動作湿度条件: 0 ~ 90

各部の名称と機能



SIP フォンモバイル LDSP-0004

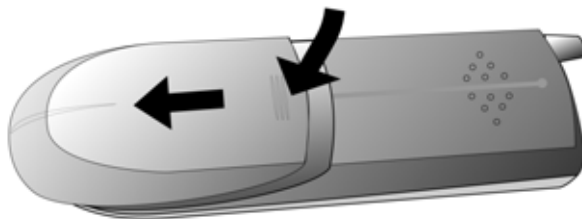
| 名称 | 機能 |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| ソフト・キー 1 | モノクロ液晶ディスプレイの左下に表示される機能を選択するときに押します。Menu, Select, OK 等が使用中の機能にあわせてソフト・キー 1 の上に表示されます。 |
| ソフト・キー 2 | モノクロ液晶ディスプレイの左下に表示される機能を選択するときに押します。Names, Back, Clear 等が使用中の機能にあわせてソフト・キー 2 の上に表示されます。 |
| 矢印キー | メニュー、サブ・メニューや電話帳を操作するときに押します。 |
| 通話キー | 呼び出しに応答するときや通話を開始するときに押します。 |
| 通話終了キー / 電源キー | 通話を終了するとき、呼び出しを拒否するとき、スタンバイ・モードに戻るときに押します。約 2 秒間押すことにより、SIP フォンモバイルの電源オン・オフを切り替えます。 |
| 数字キー | SIP フォンナンバーや英数字入力に使用します。短縮ダイヤルを登録するときにも使います。 |

電池パックの取り付けかた / 取り外しかた

電池パックの取り付け / 取り外しは、電源を切ってから、手で持って行ってください。SIPフォンモバイルを置いた状態で行うと、ディスプレイが破損する恐れがあります。

取り付けかた

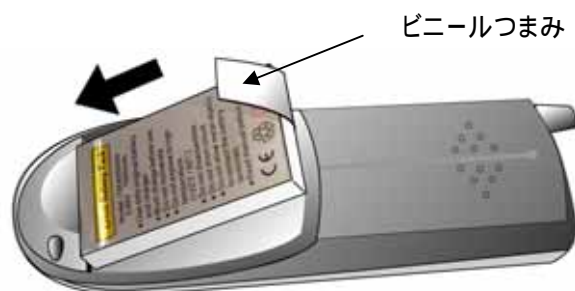
1. SIPフォンモバイル本体背面の電池カバーを本体の溝に沿ってスライドさせます。



2. 電池カバーを本体から外します。
3. 電池パックのラベル面を上にします。

注意：電源パックのビニールつまみは、はがさないで！

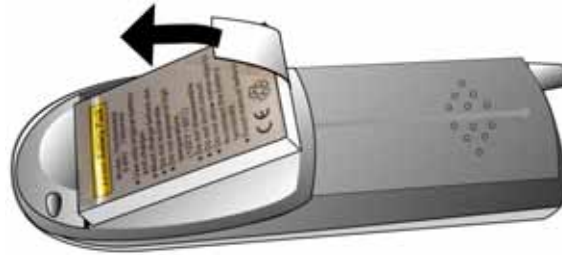
4. SIPフォンモバイル本体の金属端子にあわせて、電池パックを取り付けます。



取り外しかた

注意： SIP フォンモバイル本体の電源を必ず切ってから、電池パックを取り外してください。

1. SIP フォンモバイル背面の電池カバーをスライドさせて外します
2. ビニールつまみを引いて電池パックを取り外します



電池パックを充電する

注意： お買い上げのとき、電池パックは充電されていません。初めてご使用のときは約5時間以上充電してください。

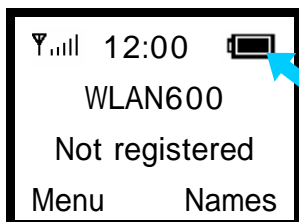
1. 付属のACアダプターのプラグを充電台に差し込みます。



2. 付属のACアダプターを電源コンセントにつなぎます。




3. SIP フォンモバイルを充電台に置きます。
4. 電池アイコンが点滅し、充電が始まります。



5. 充電が完了すると、電池アイコンの点滅がとまります。
6. 充電台から SIP フォンモバイルを取り外してください。

電源を入れる / 切る

電源を入れる


1.  キーを2秒以上、押す

初期化画面が表示された後、待受画面が表示されます。

Initializing....
>>Please Wait!<<

Load Default IP
<<Release key!>>

電源を切る

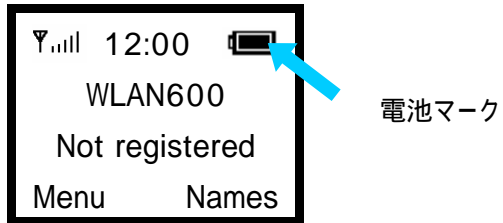
1.  キーを2秒以上、押す

電源が切れます。

電池残量の確認のしかた < 電池レベル表示 >

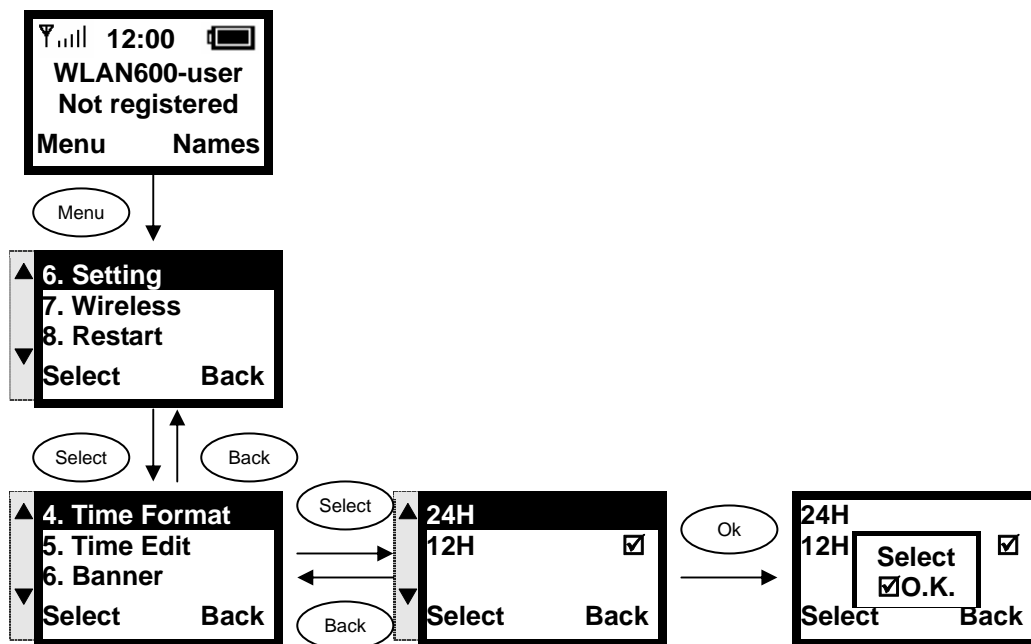
ディスプレイに電池残量の目安が表示されます。

- 3段階で表示されます。
- 電池残量はあくまでも目安としてご覧ください。

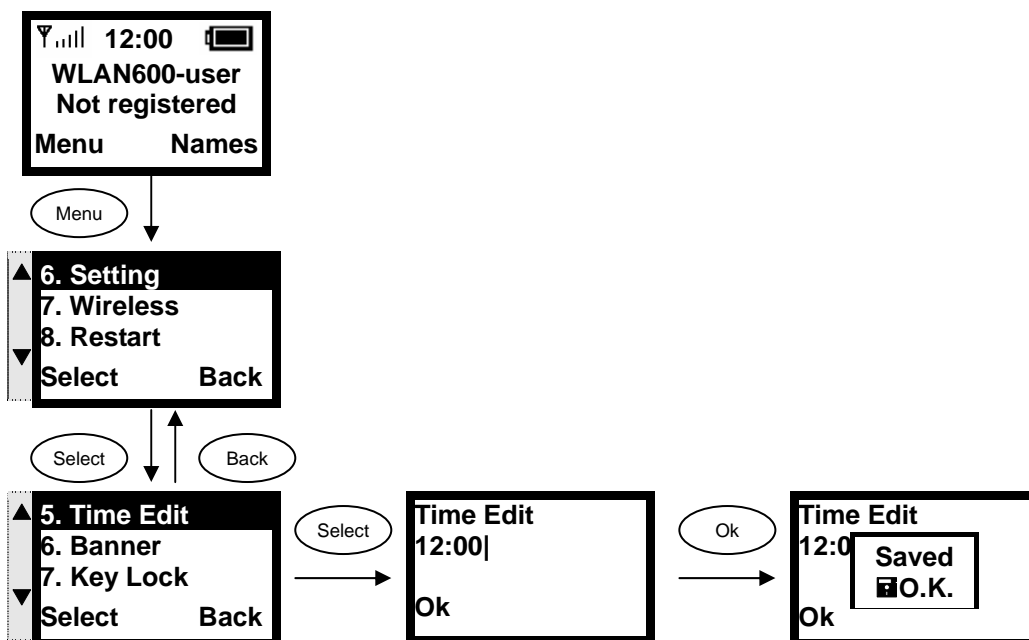


時刻を合わせる < 時刻設定 >

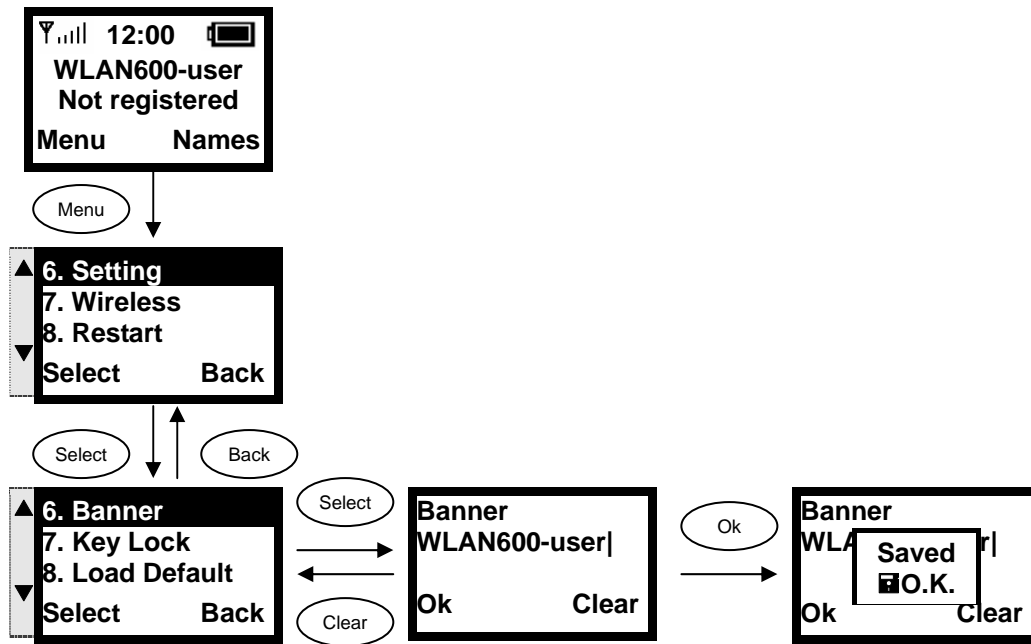
SIP フォンモバイルの時刻を設定します。



12 時間制または
24 時間制を選択し
ます。



待受画面のバナー表示を変更する



キーロックを設定する / 解除する

キーロックを設定する


1. 待受画面で  を2秒以上押す

キーロックが設定され、英数字キーの操作が無効になります。

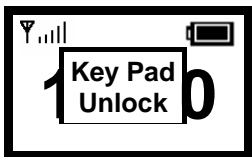


1分以上 SIP フォンモバイルを操作しないと、SIP フォンモバイルは、自動的にキーロックが設定されます。

キーロックを解除する

1.  を2秒以上押す



キーロックが解除されます

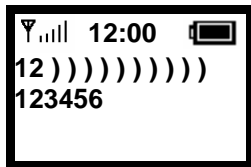


相手の声の音量を調整する < 受話音量調整 >


相手の声の大きさを調整します。


通話中 / 待受中に調整する

1. 通話中に  または  を押す



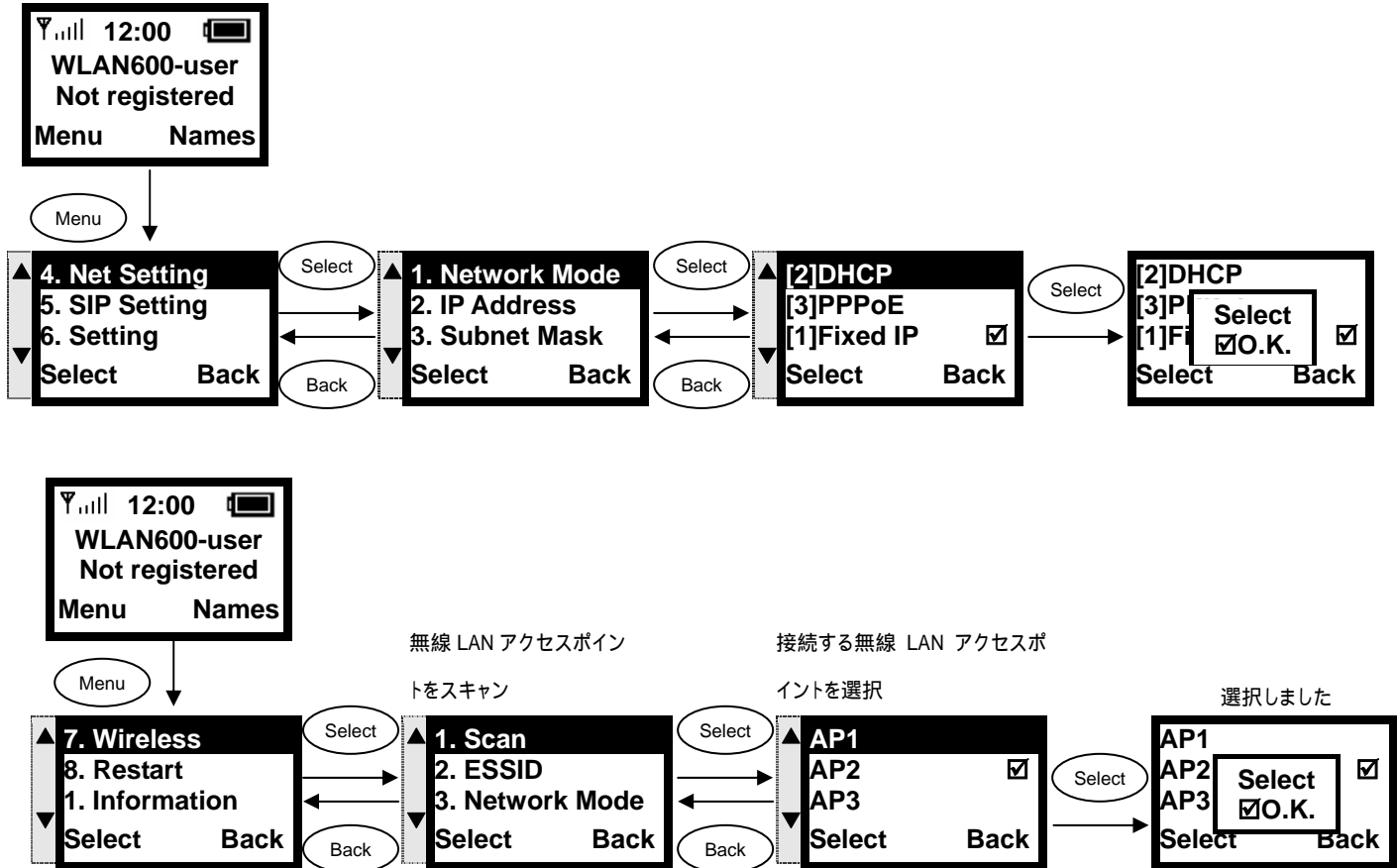
2. 音量を調整する

大きくする []

小さくする []

FREESPOT (TM) で通話する

SIPフォンモバイルは、株式会社バッファローが提供する「FREESPOT(TM)」を利用してインターネットにアクセスし、通話を行うことができます。「暗号化キーが設定されていない」場合の接続方法は以下のとおりです。



「暗号化キーが設定されている」場合は、24 ページを参照してセキュリティの設定を行ってください。

公衆無線 LAN サービス環境でご利用いただく場合、サービス提供元が、携帯電話と同様の扱いで、SIPフォンモバイルでの通話を許可していない場合があります。公衆無線 LAN サービス環境では、サービス提供元から通話許可をいただいた場合のみ、SIPフォンモバイルをご利用ください。

FREESPOT できる場所は、以下のリンクをご参照ください。

FREESPOT(TM)・無線 LAN スポット満載サイト: <http://www.freepot.com>

SIPフォンのかけかた / 受けかた


SIPフォン(ハードフォン / SIPソフトフォン)へかける

待受中に英数字キーを使って相手の SIP フォンナンバー(数値 8 桁)をダイヤルします。

番号を誤って入力したときは、を押して誤った番号削除します。

を押す。

相手が出たら通話します。

通話が終わったら を押します。

相手が出ない場合



・コールが鳴ってから 20 秒以内に相手の方が電話に出ない場合は自動的に「livedoor SIP フォンボイスメール」サービスに切り替わります。(相手の端末が livedoor SIP フォンシリーズの場合)


・「ただ今留守にしております。御用の方はピーっという音の後に 30 秒以内でメッセージを録音してください」というアナウンスが流れます。アナウンスに従ってメッセージを残してください。

リダイヤル


待受画面で を押します。


発信履歴が表示されます。

もしくは  キーを使い、リダイヤルした番号を選択します。


を押します。

SIPフォン(ハードフォン / SIPソフトフォン)を受ける

呼び出し音が鳴ったら を押します。

受けたくない場合は、を押します。

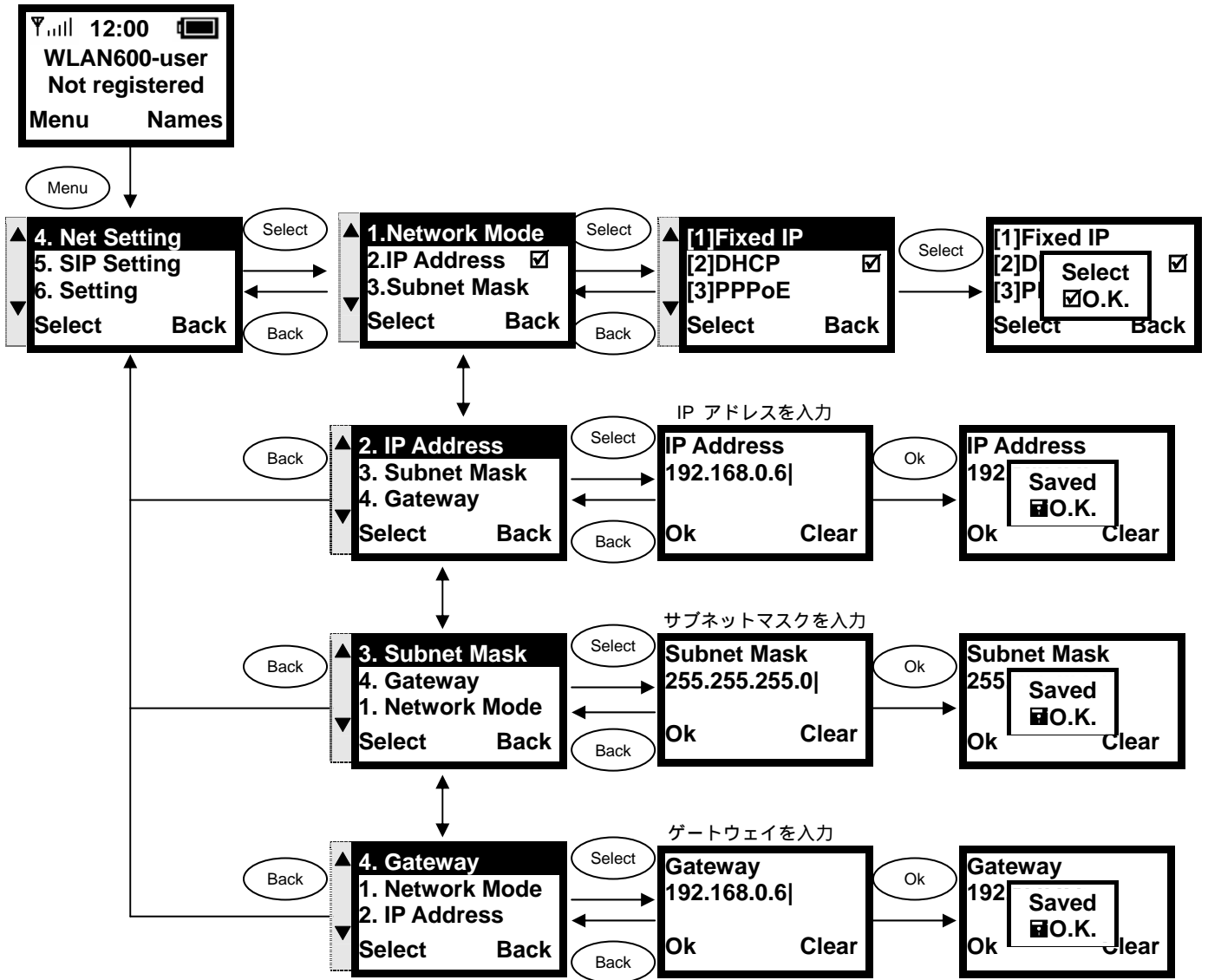
相手と通話をします。

通話が終わったら を押します。

ボイスメールを利用

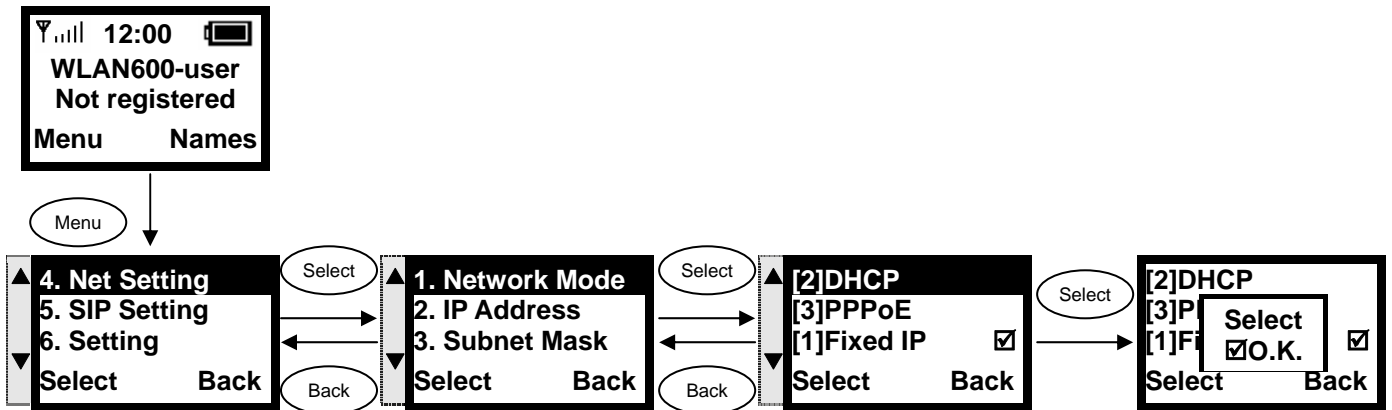
相手の端末から着信があり、応答がないと、20 秒後に「livedoor SIP フォンボイスメール」サービスに自動的に切り替わります。アナウンスの内容・音声を変更することはできませんので、ご了承ください。「livedoor SIP フォン着信通知」「livedoor SIP フォンボイスメール」の詳細は、別紙の「着信通知とボイスメール(留守録機能)」を参照してください。

固定IPアドレスでインターネットに接続する



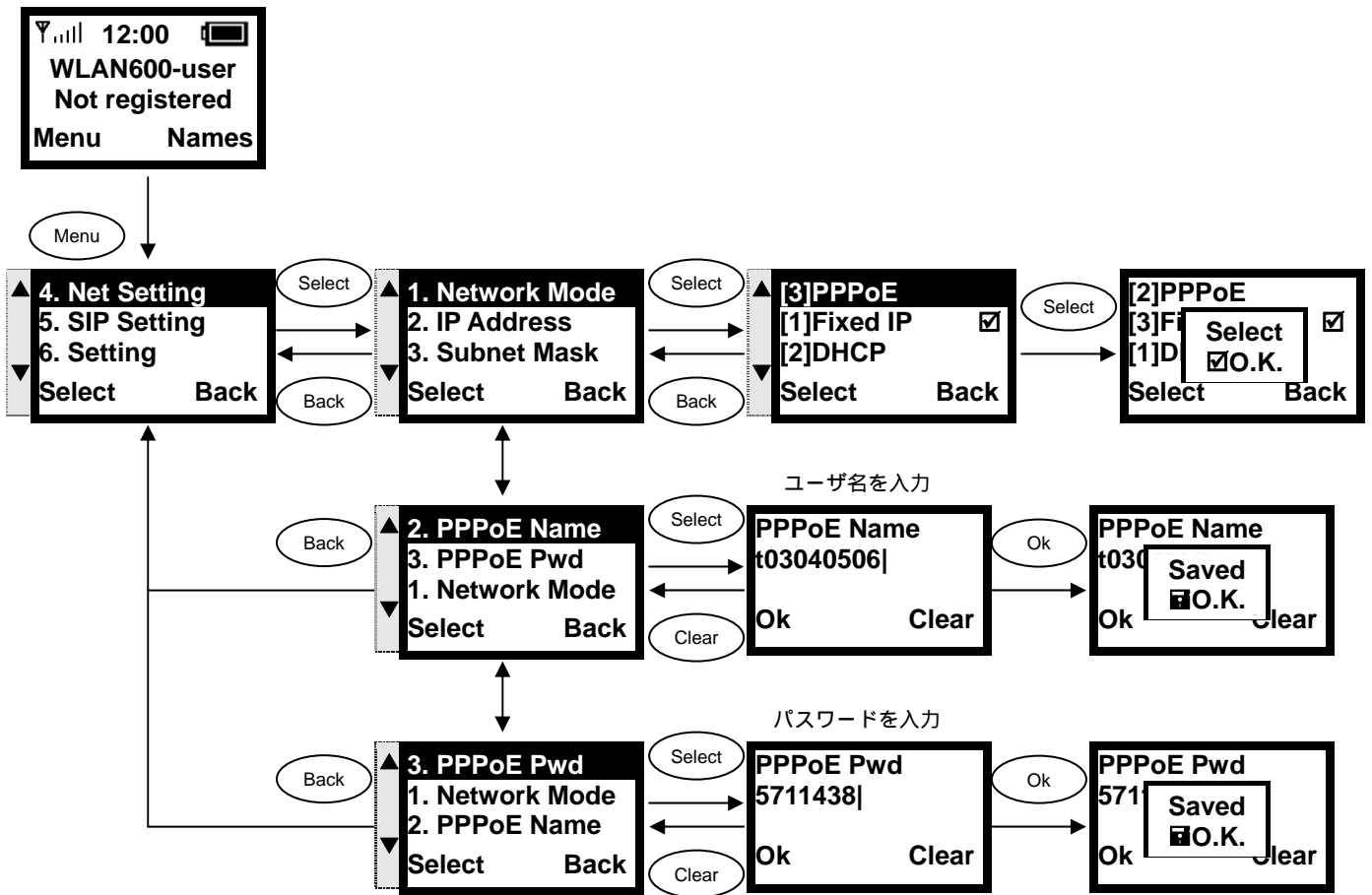
DHCPモードでインターネットに接続する

SIP フォンモバイルは、DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) モードでインターネットに接続するように出荷されています



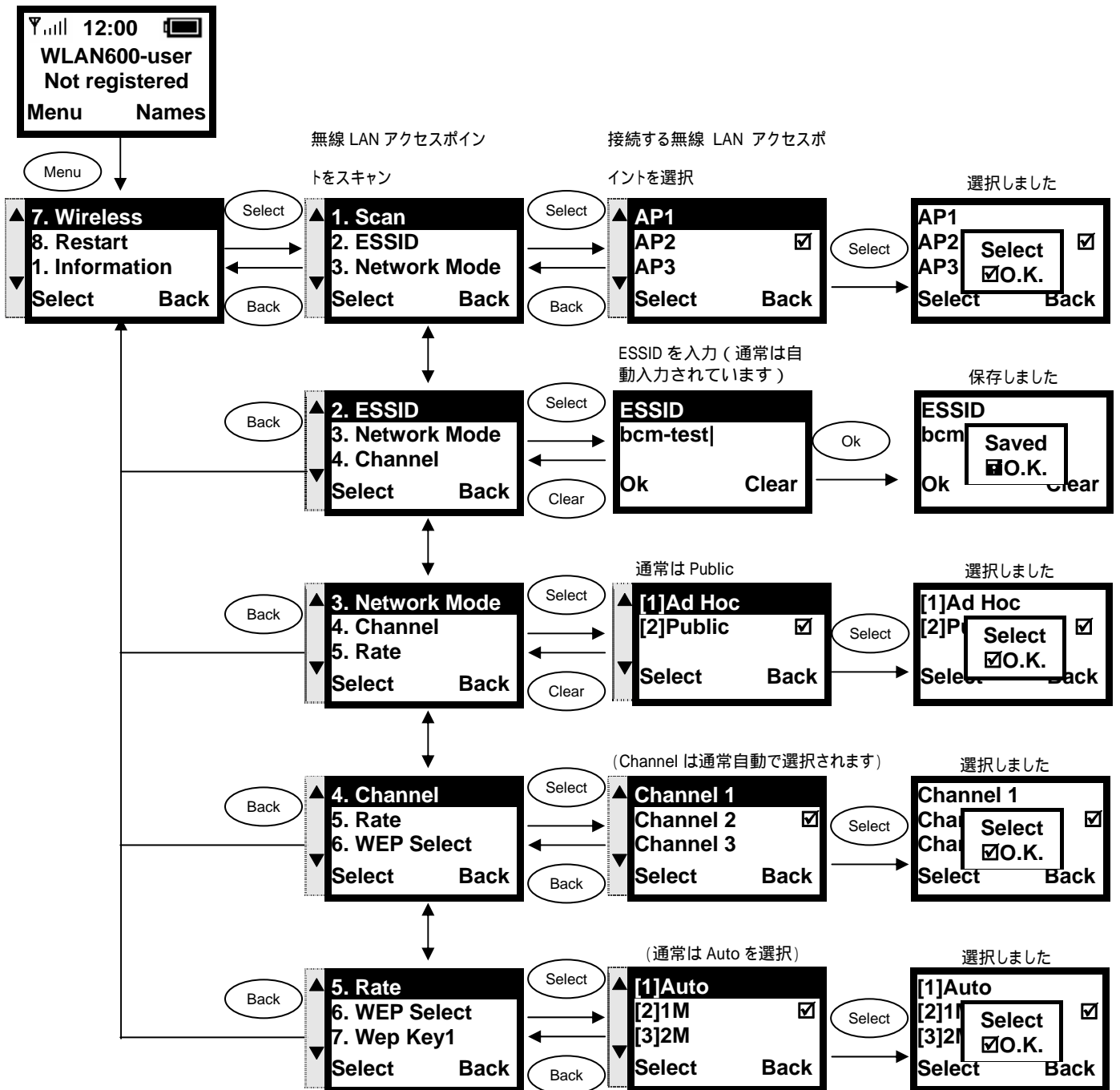
PPPoE でインターネットに接続する

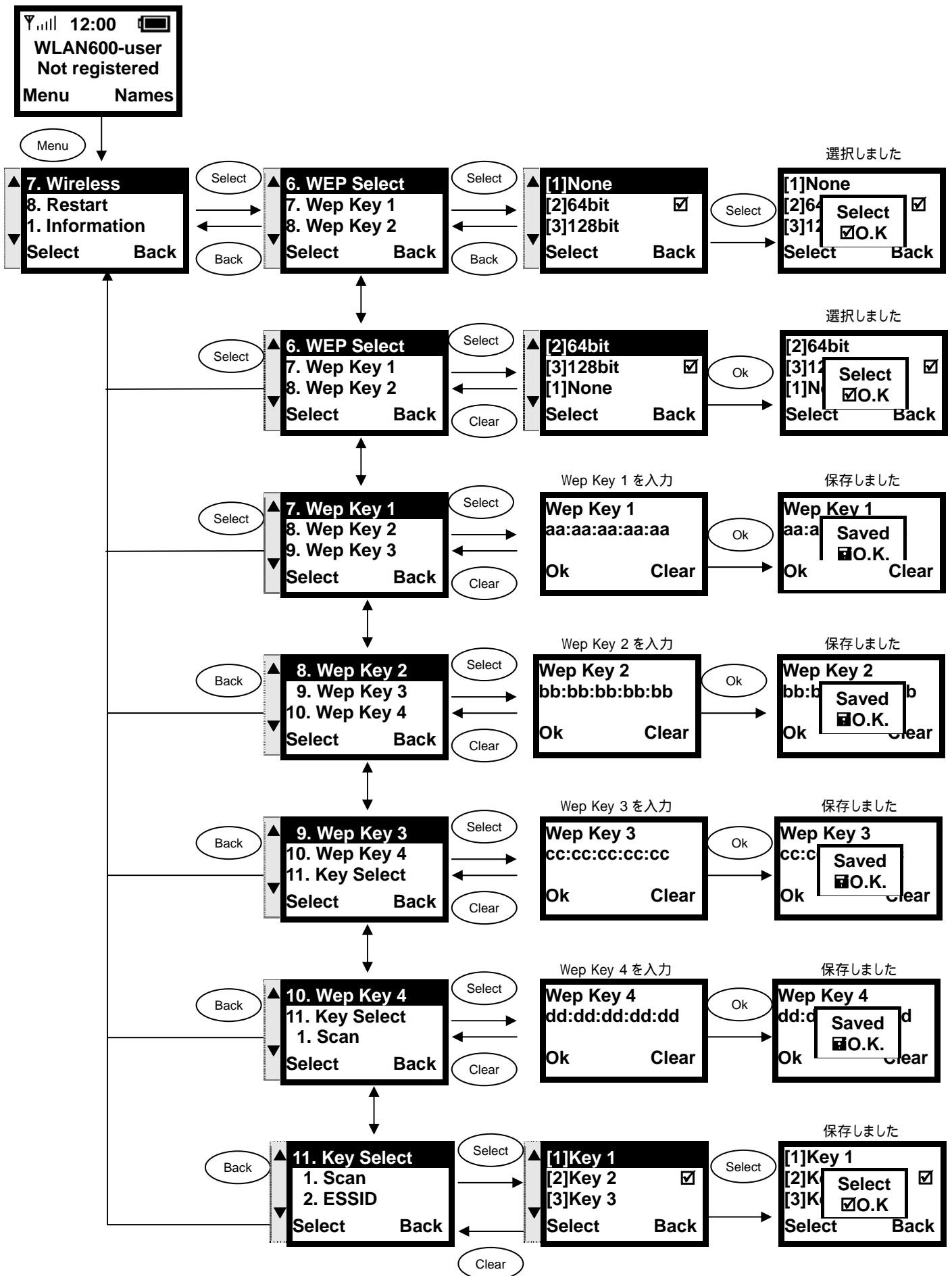
The Point-to-Point Protocol over Ethernet (PPPoE) でインターネットに接続する場合、ユーザ名とパスワードを設定します。



セキュリティの設定

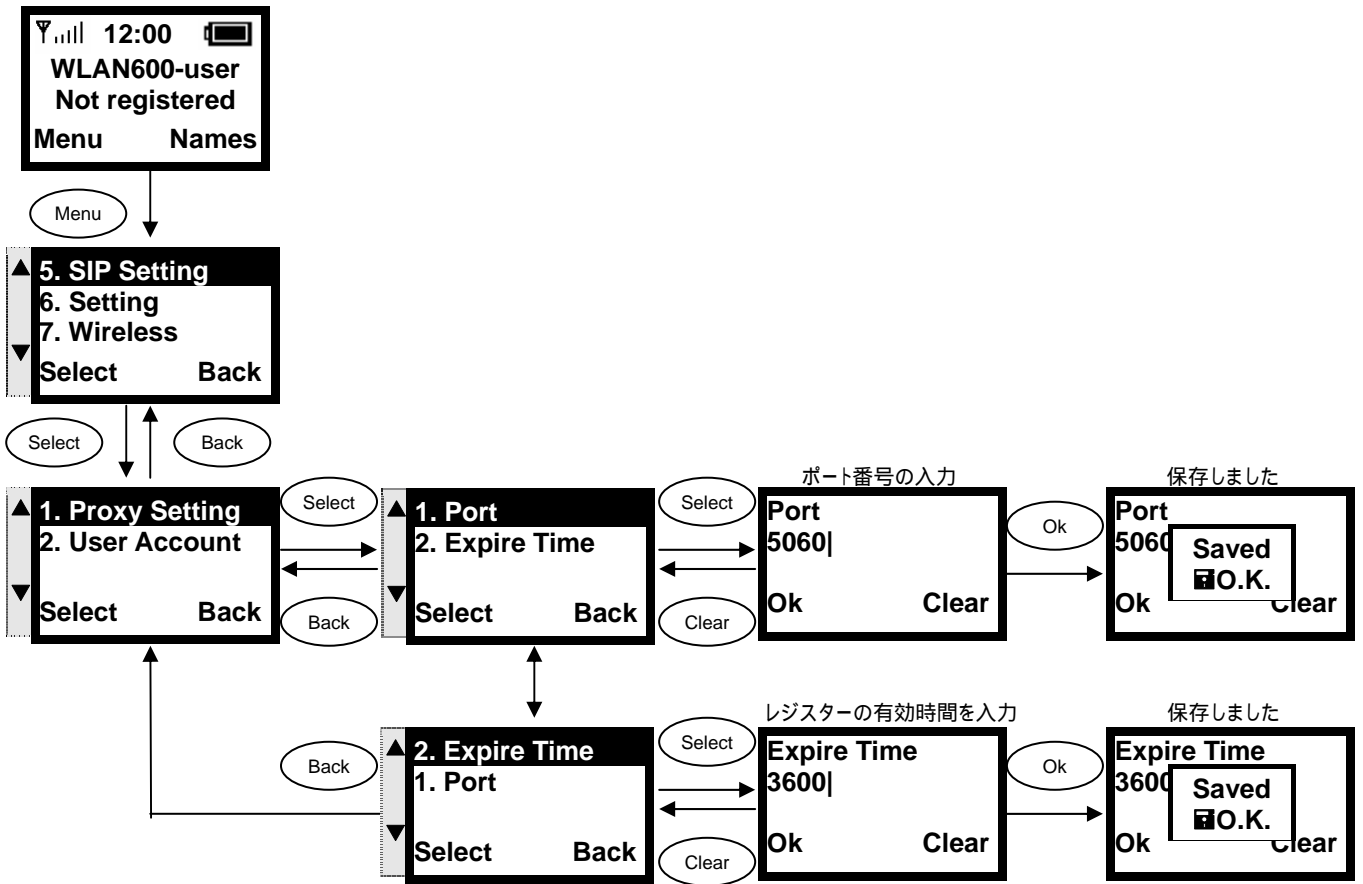
認証が必要な無線 LAN アクセスポイントに接続する





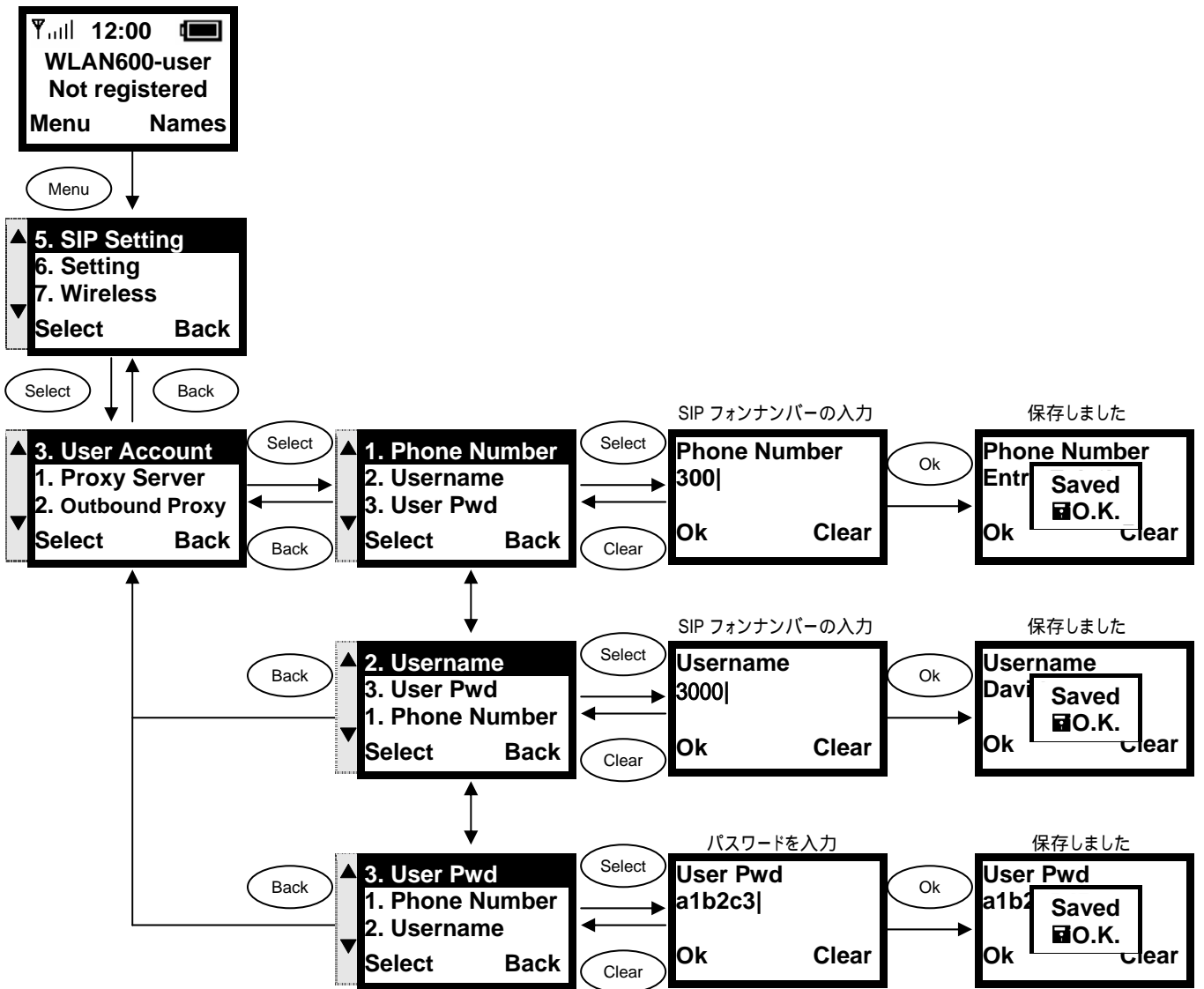
SIPプロキシサーバの設定

この設定を変更すると、通話が行えなくなる場合があります。



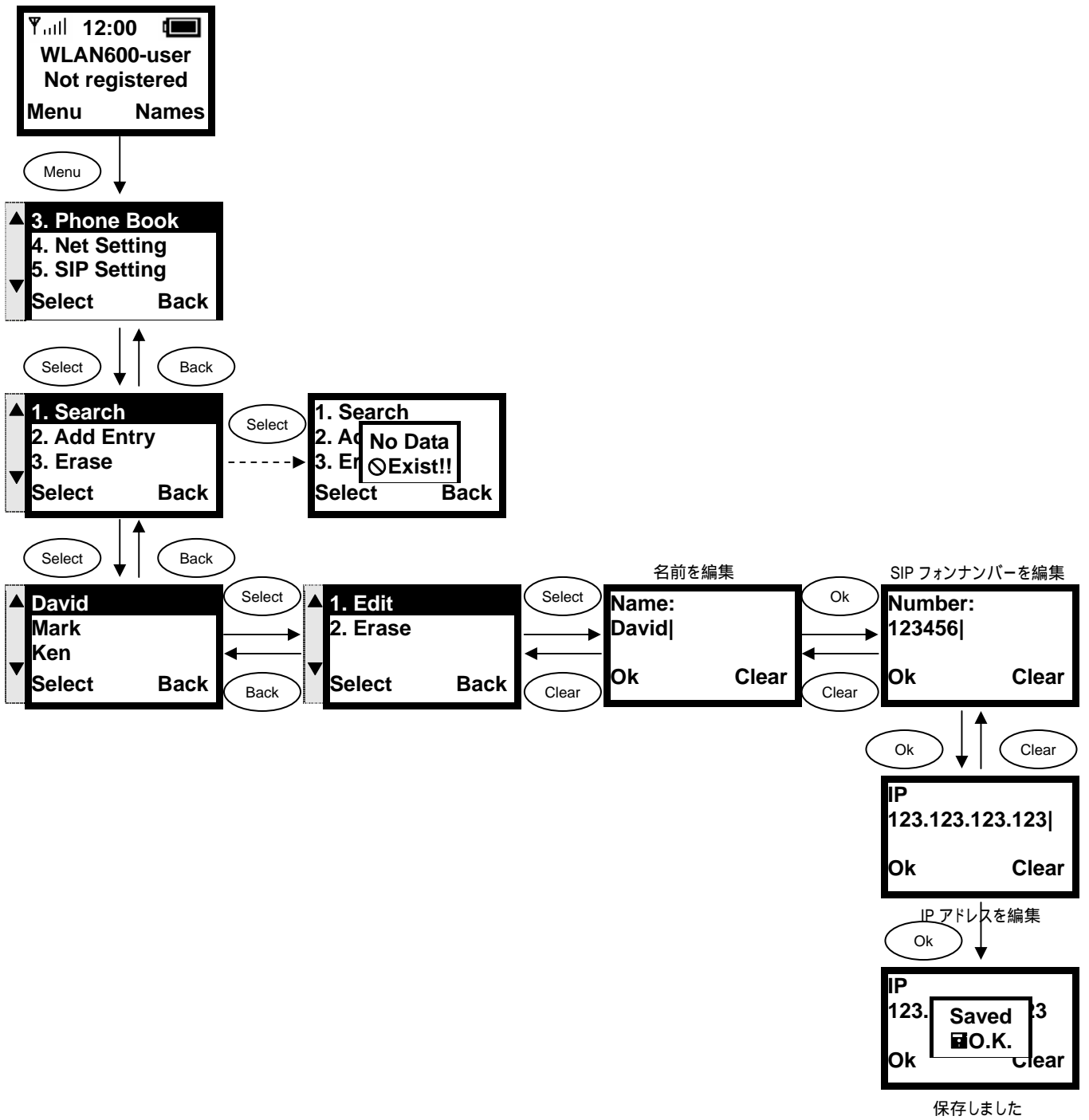
SIPフォンナンバーの登録方法

「設定変更のお願い」に記載されている情報を入力してください。他の SIP アカウントを入力された場合の動作保証はしません。

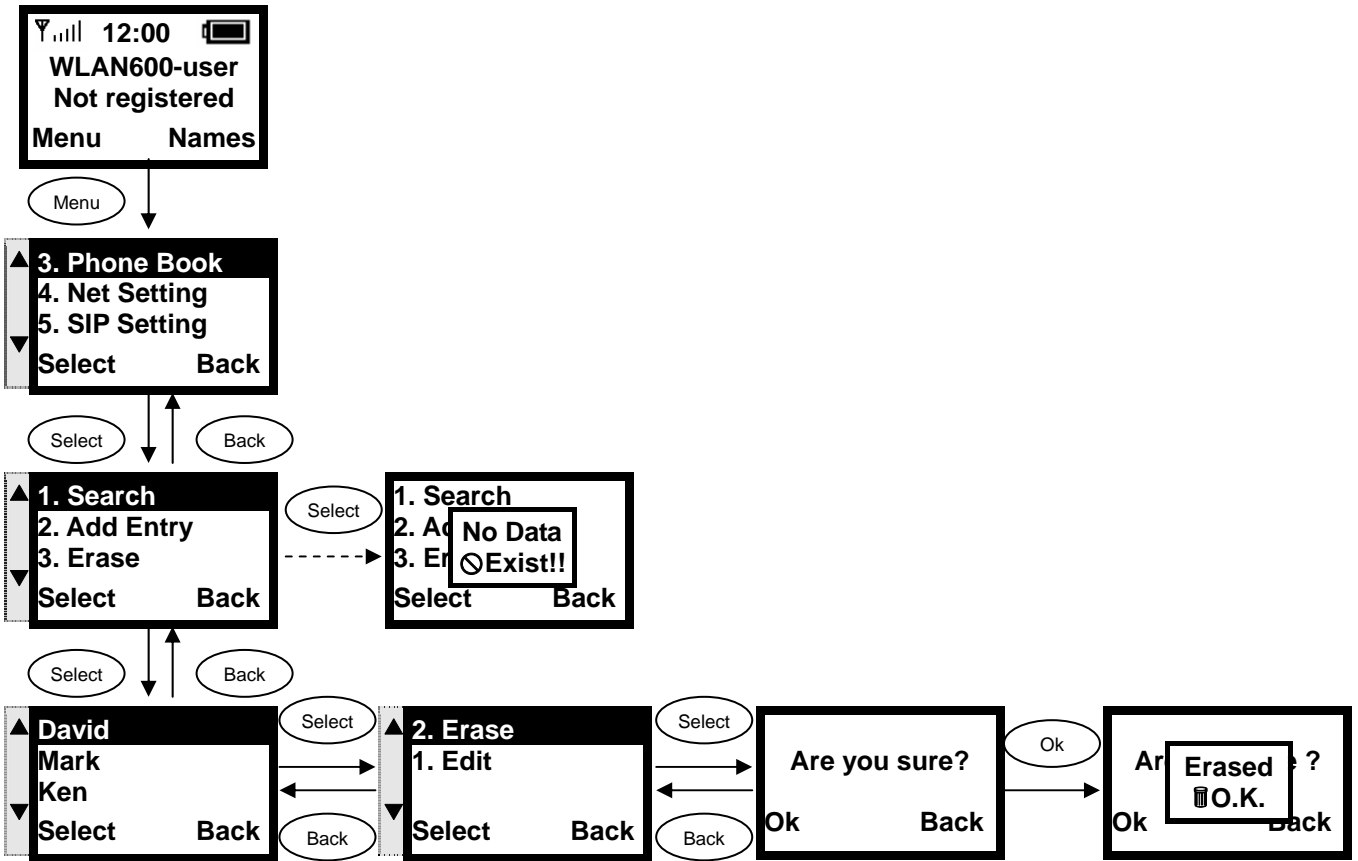


電話帳を利用する

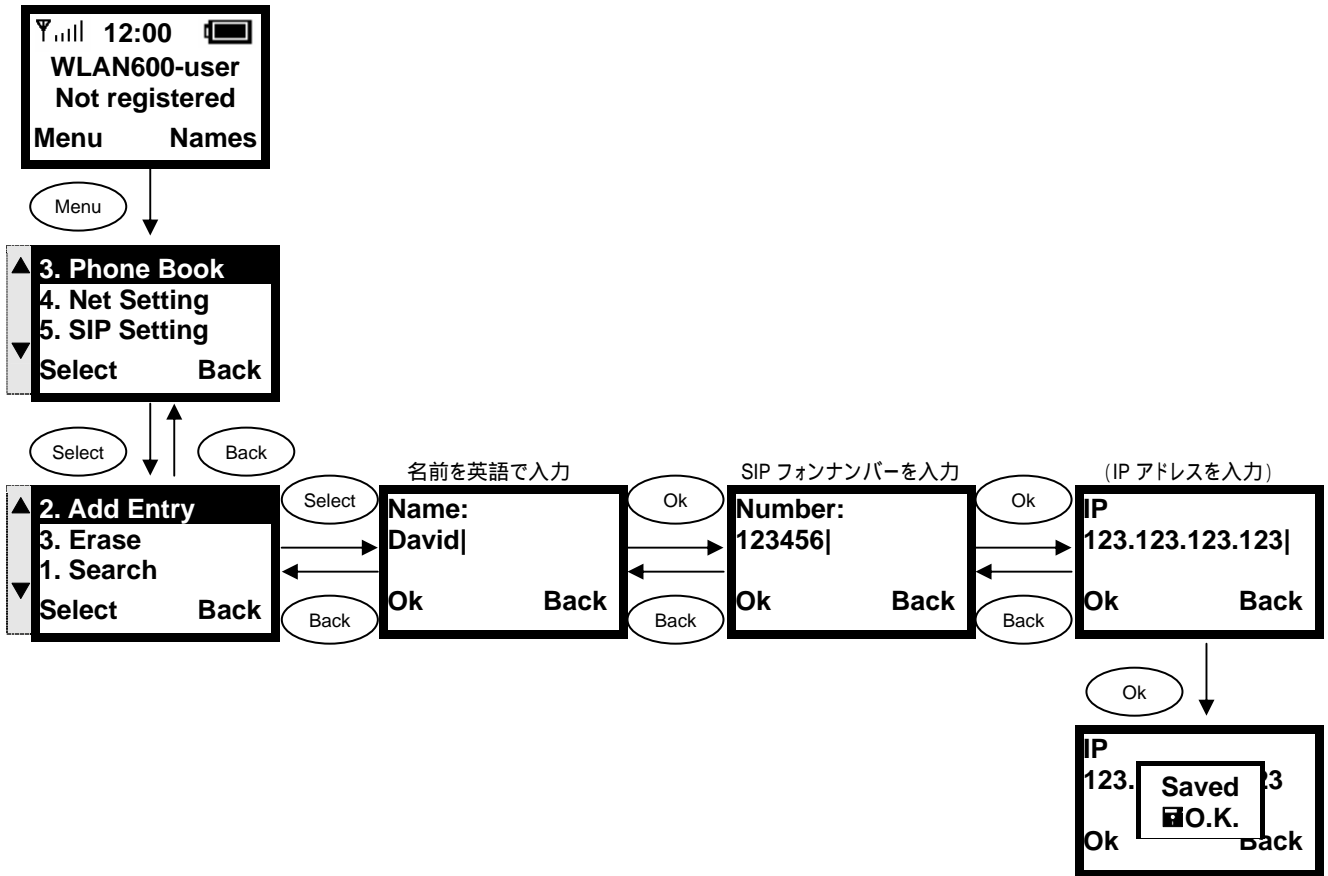
電話帳を編集する



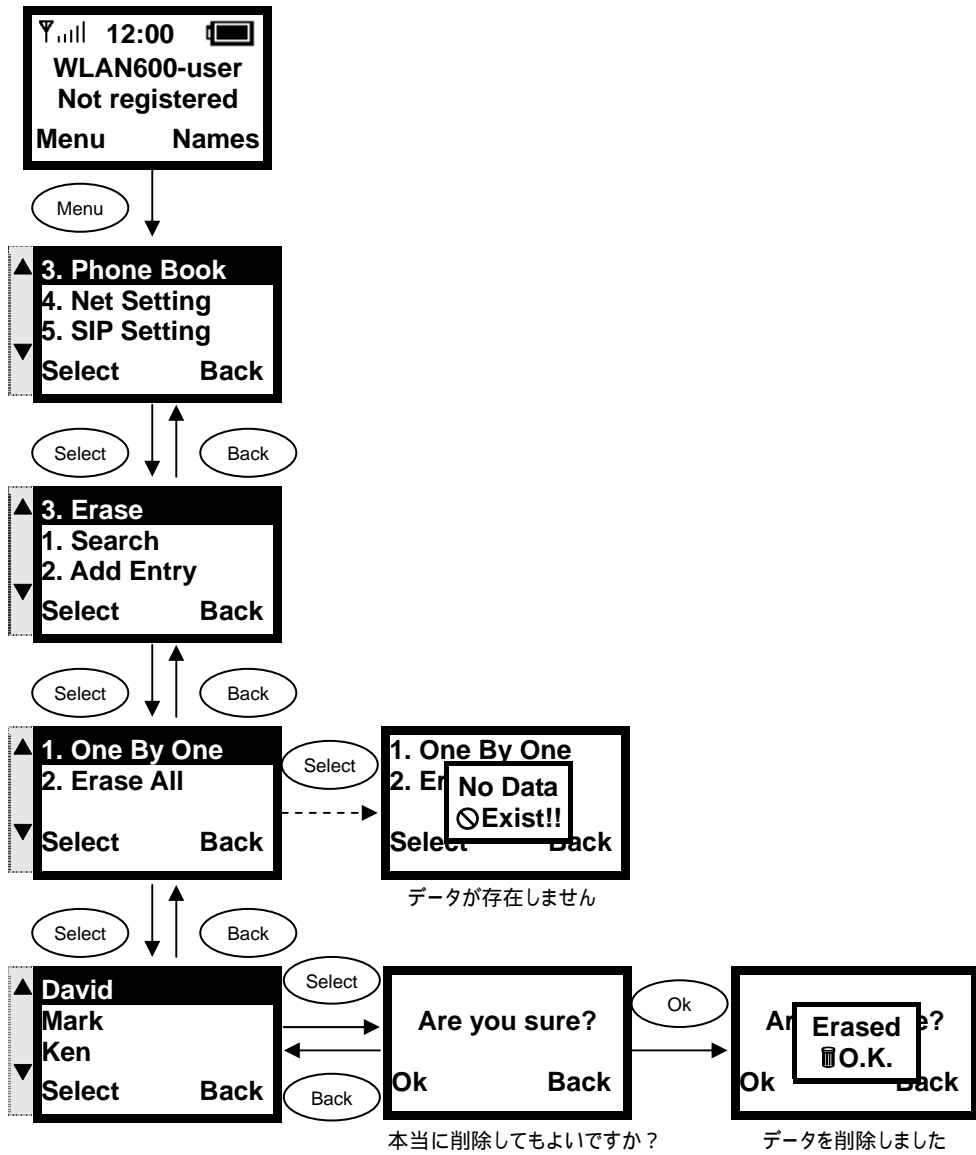
電話帳を削除する



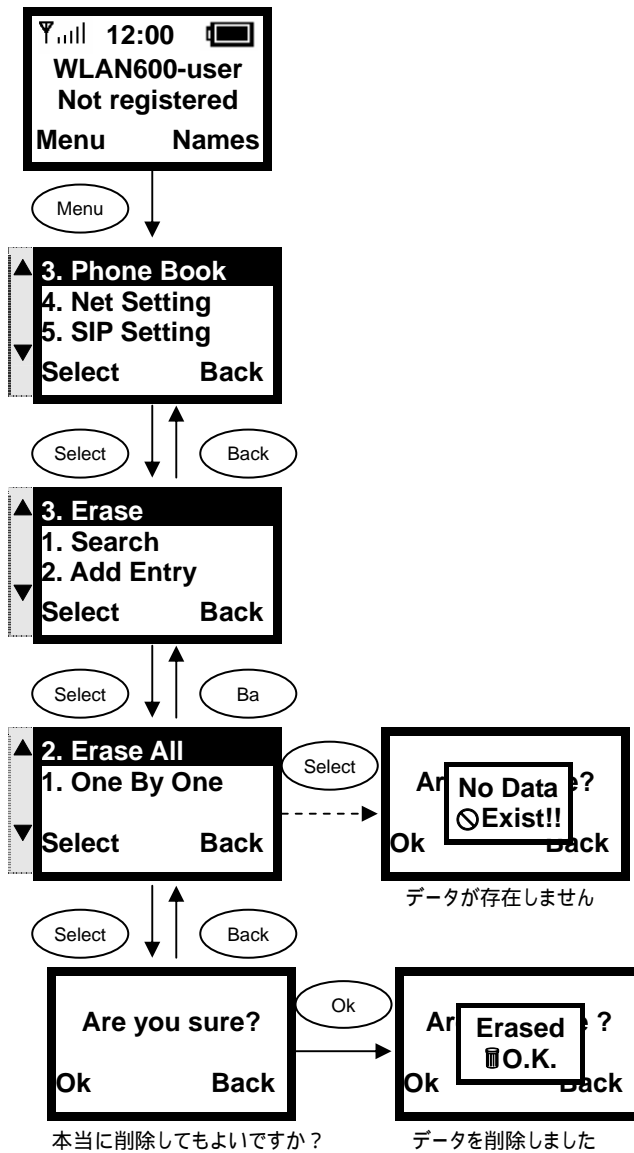
電話帳に登録する



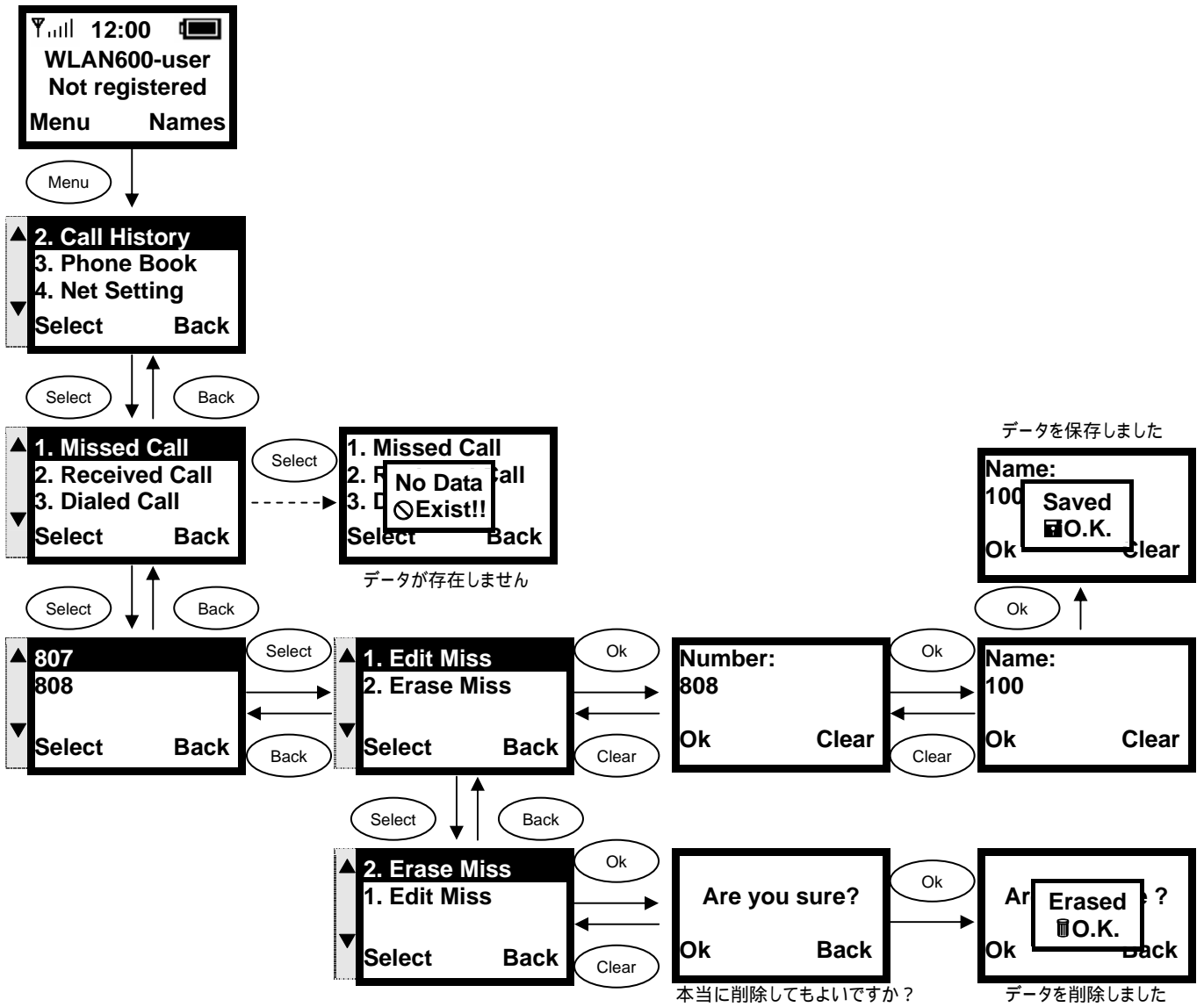
電話帳データ（1件分）を削除する



電話帳データ（全件）を削除する

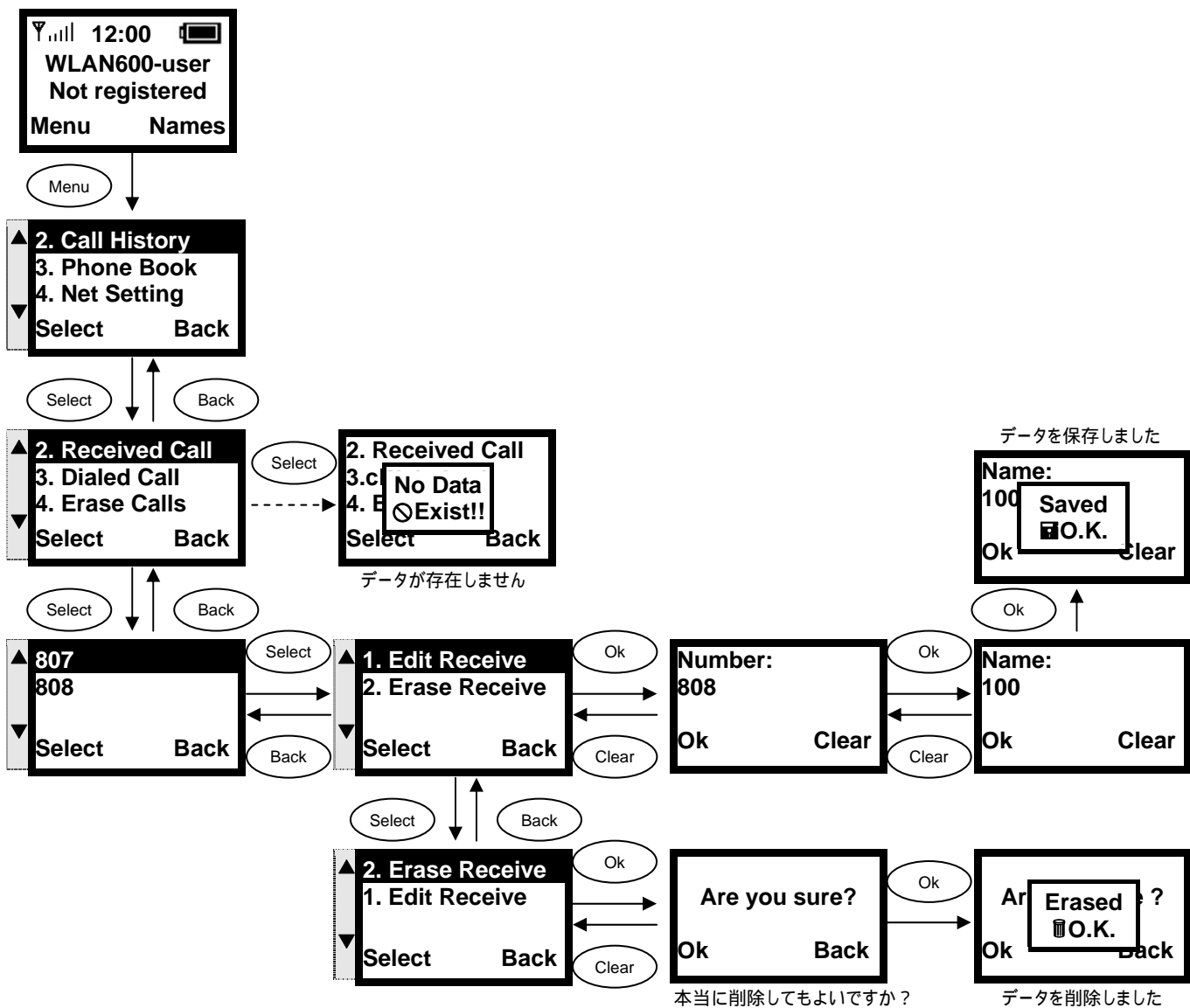


着信履歴を確認する



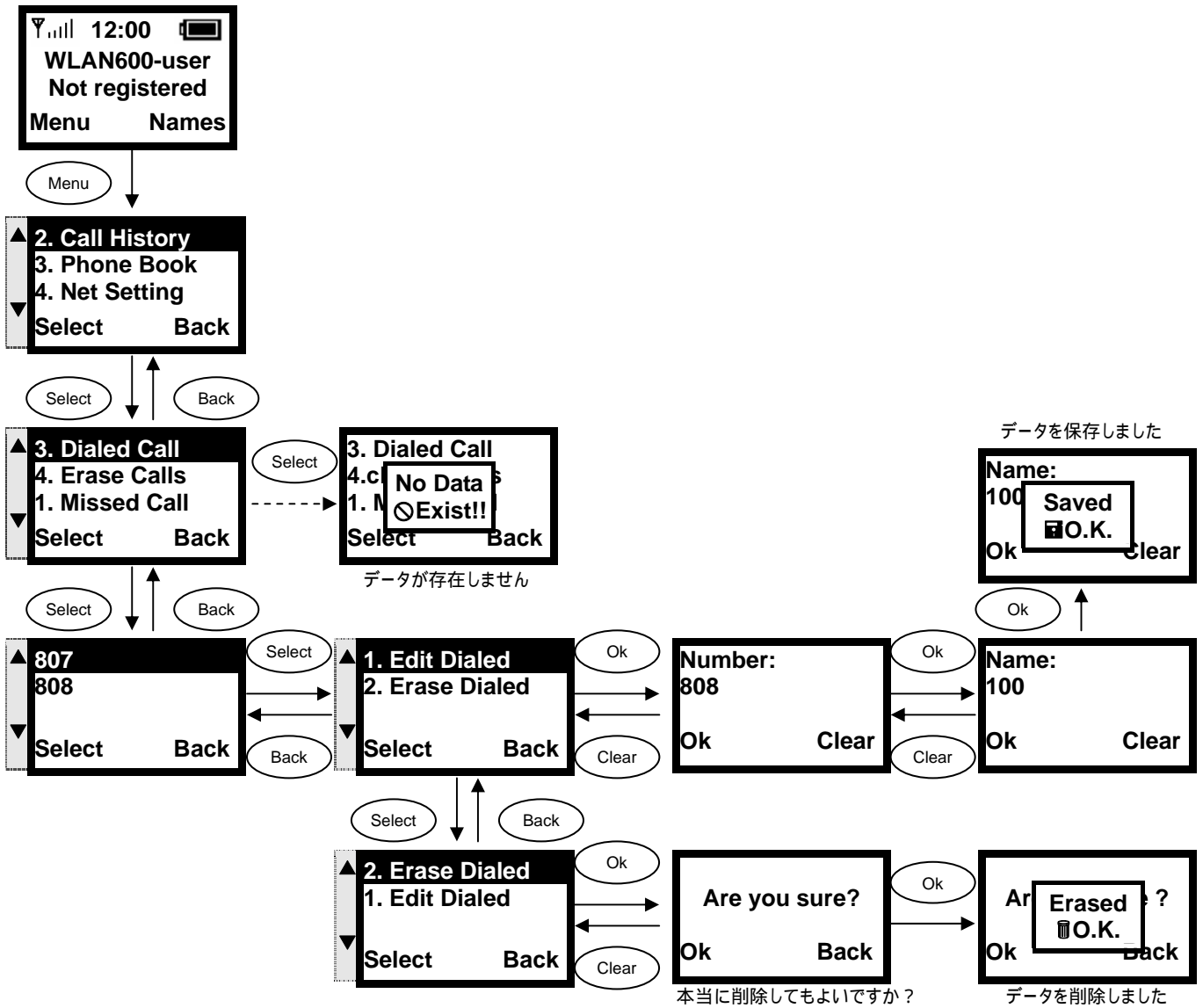
通話履歴を確認する

通話履歴から相手の SIP フォンナンバーを確認して、電話帳登録・削除を行います。

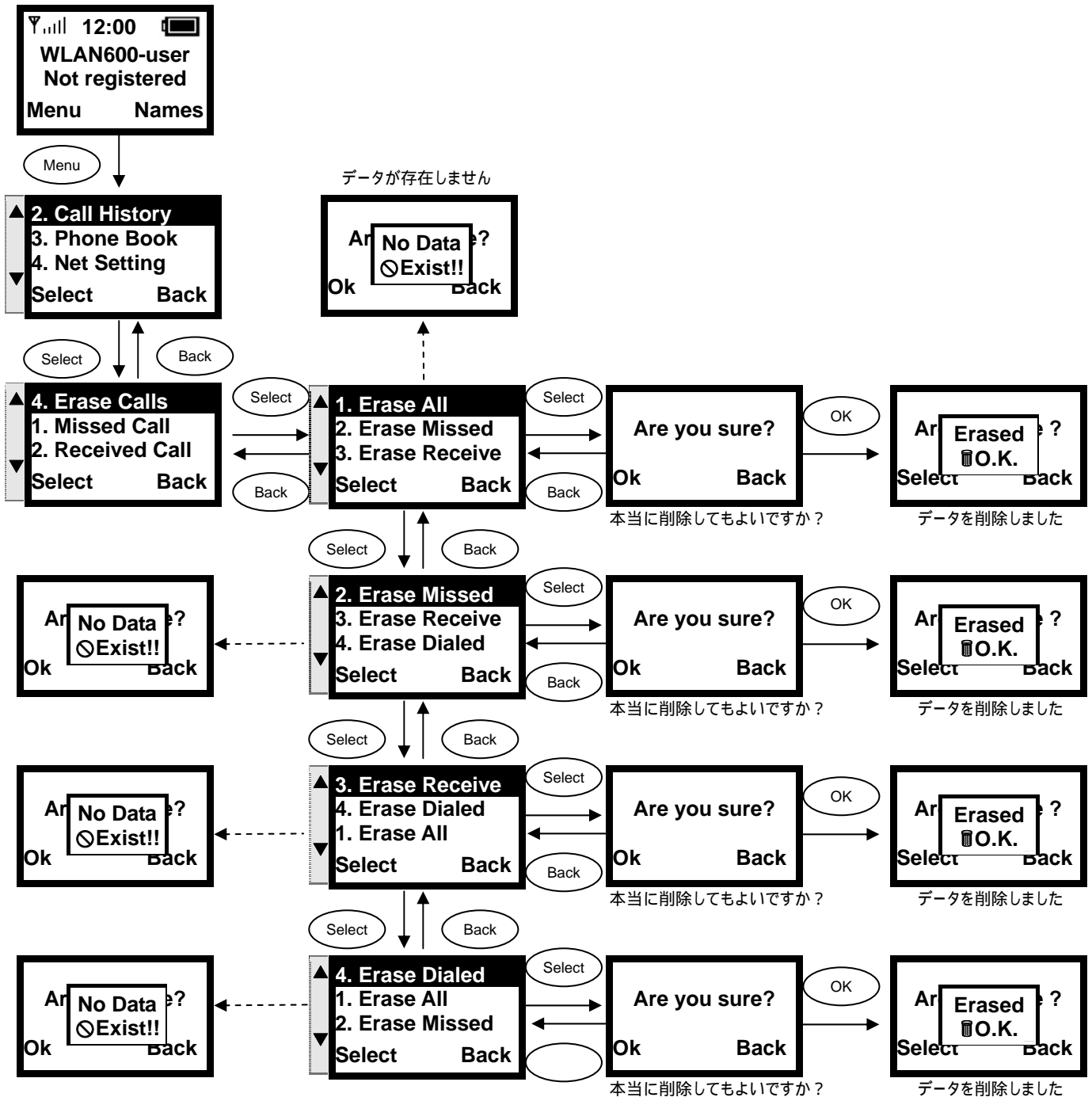


発信履歴を確認する

発信履歴にある SIP フォンナンバーを選択してリダイヤルすることができます。

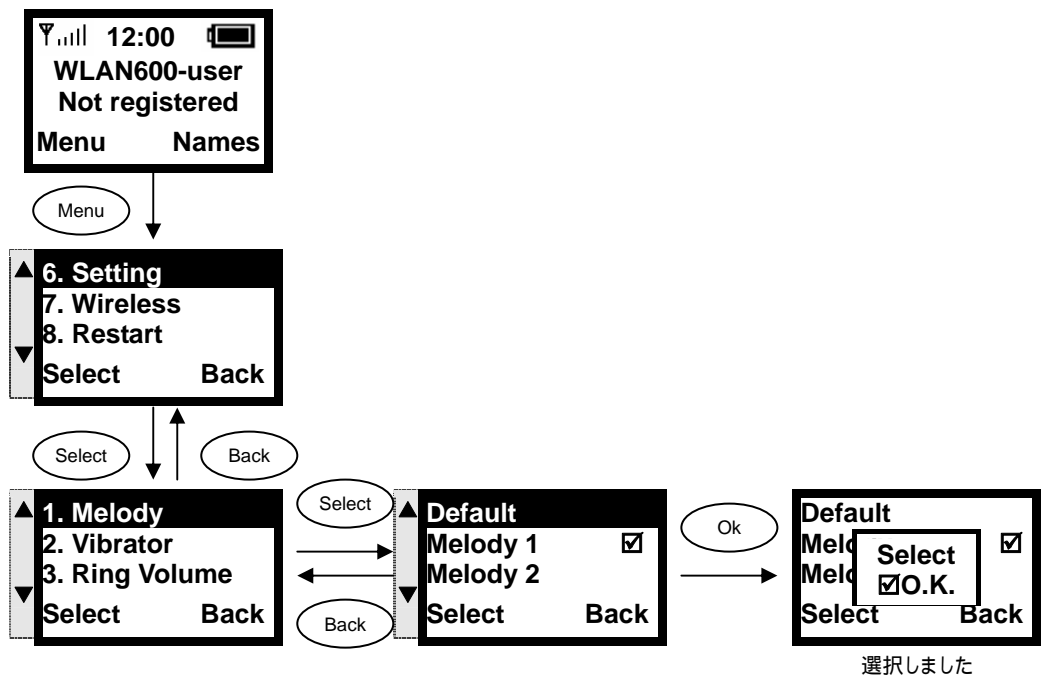


各履歴を削除する

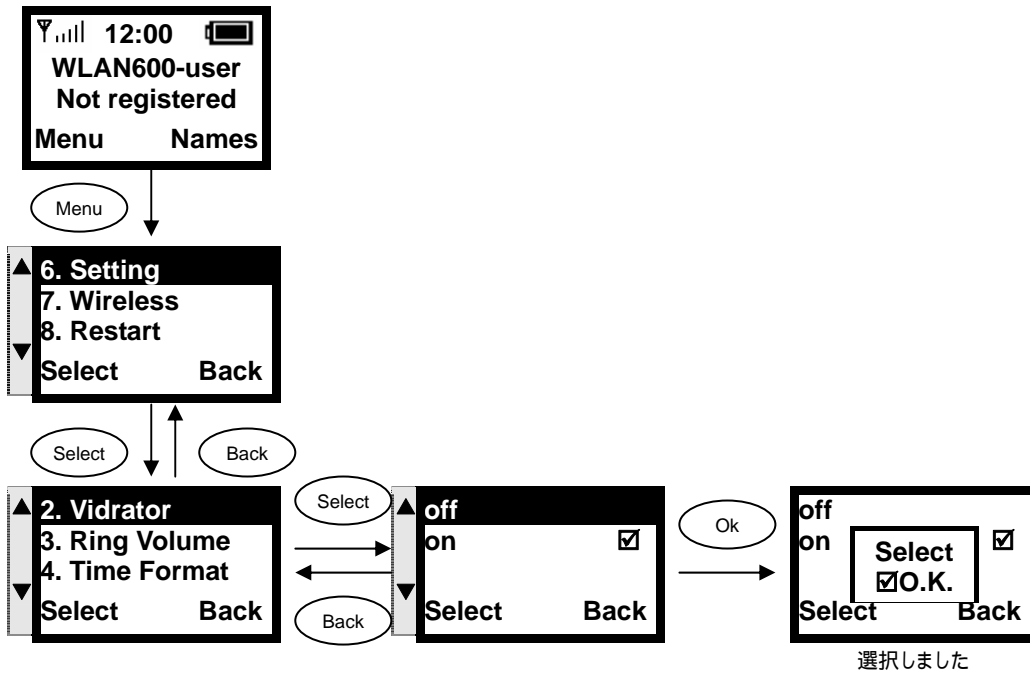


SIPフォンモバイルの詳細設定

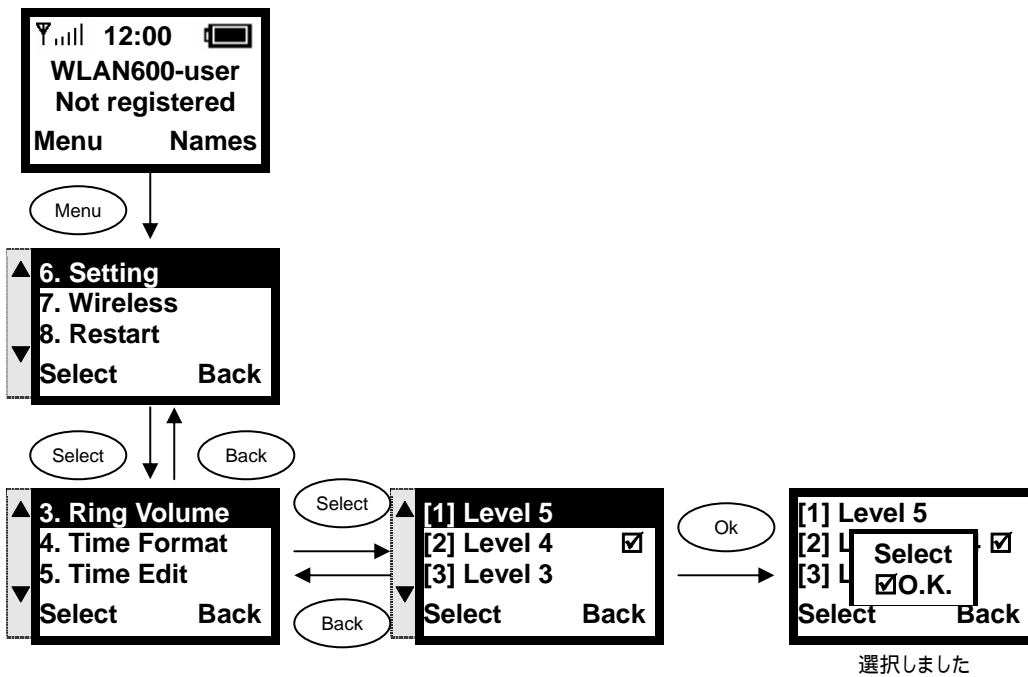
着信メロディを設定する



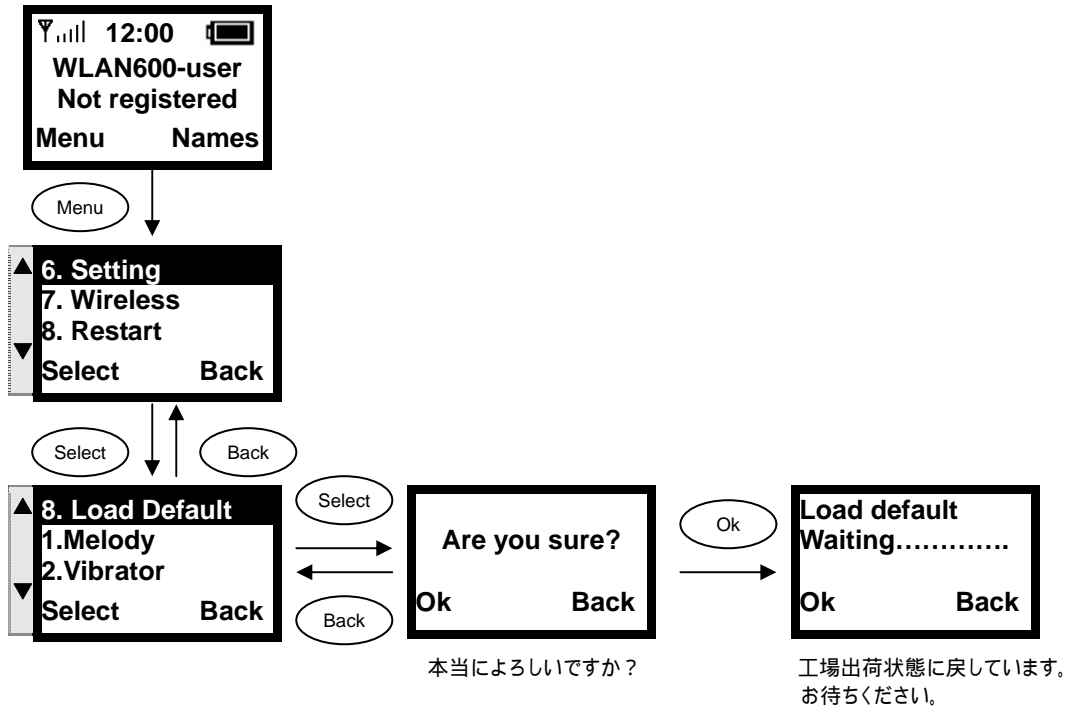
バイブレーターを設定する





着信音量を設定する



工場出荷状態に戻す



IP アドレスを初期設定に戻す

1. SIP フォンモバイルの電源を切る
2. “” + “” を同時に2秒以上押す

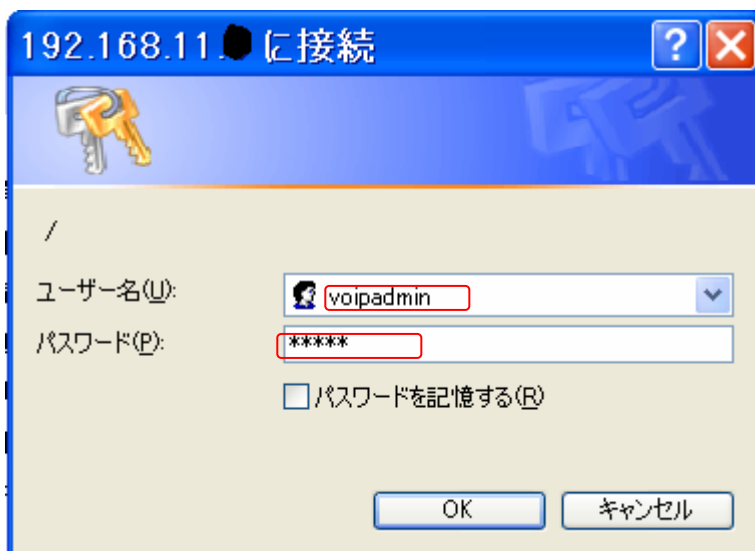
SIP フォンモバイルは初期設定のIPアドレス(192.168.0.6)を読み込みます。

Web ブラウザから SIP フォンモバイルを設定する

Web ブラウザを使って、各種設定を行うことができます。

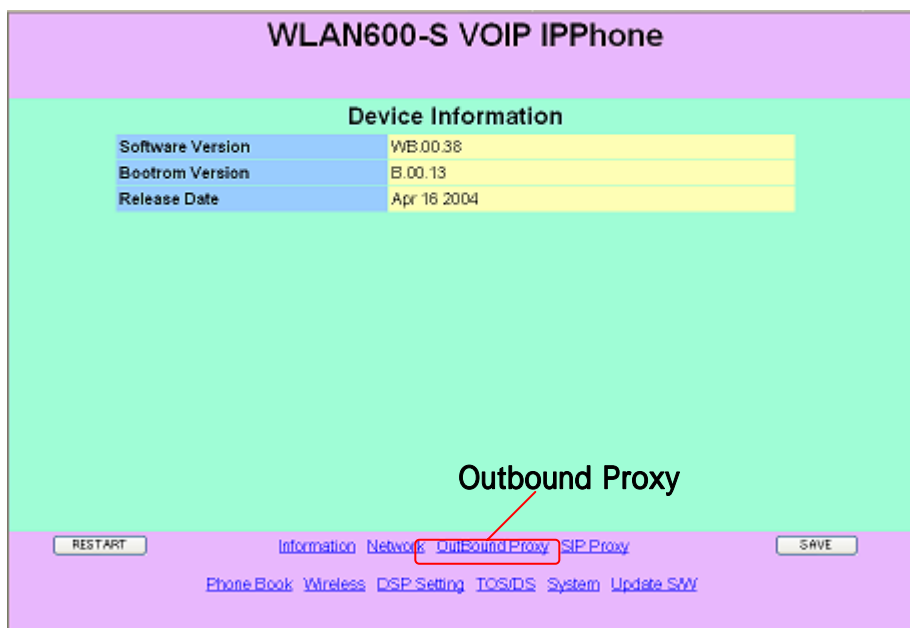
設定画面へログイン

ご利用中の無線 LAN ルーターとパソコンを LAN ケーブルで接続してください。
SIP フォンモバイル本体で「Menu」「1,Information」「2,IP address」と選択し、SIP フォンモバイルの IP アドレスを確認してください。
LAN ケーブルで接続されているパソコンの Web ブラウザを起動し、ブラウザの URL 入力欄に で確認した IP アドレスを入力し、キーボードの「ENTER」を押してください。
ユーザーダイアログが表示されますので、ユーザー名「voipadmin」パスワード「admin」を入力し、OK をクリックしてください。

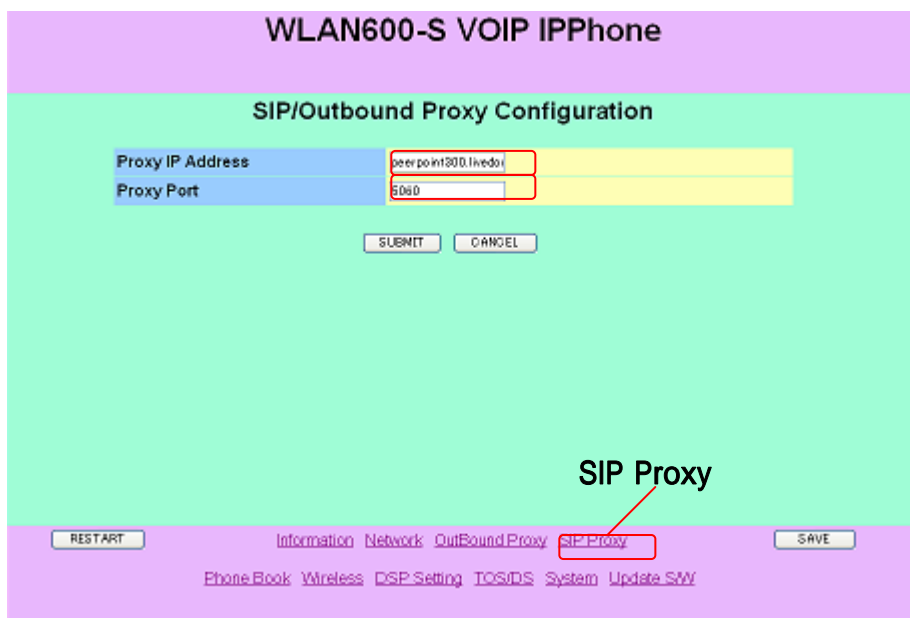


設定画面が表示されます。

画面下部にある「Outbound Proxy」をクリックしてください。



Outbound Proxy の設定画面で Proxy IP Address のテキストボックスに「peerpoint300.livedoor.com」と入力し、Proxy Port のテキストボックスに「5060」を入力してください。



「SUBMIT」ボタンを押してから、「SAVE」ボタンをクリックしてください。
画面下部にある「SIP Proxy」をクリックしてください。

SIP Proxy の設定画面で SIP URI のテキストボックスに、順番に「8桁の SIP フォンナンバー」、
「sip300.livedoor.com」、「5060」を入力してください。
Registrar Username のテキストボックスに「数字8ケタの SIP フォンナンバー」
Registrar Password のテキストボックスに「設定変更のお願いに記載されたパスワード」
Display Name のテキストボックスに「数字8ケタの SIP フォンナンバー」を入力してください。

| Field | Value |
|------------------------|----------------------------------------|
| SIP URI | sip: 80000660@sip300.livedoor.com 5060 |
| Expire Time | 3600 |
| OPTIONS Interval Timer | 0 |
| Registrar Username | 80000660 |
| Registrar Password | ***** |
| Display Name | 80000660 |
| Registration Status | Not Registered |

「SUBMIT」ボタンを押してから、「SAVE」ボタンをクリックしてください。
「RESTART」ボタンをクリックしてください。

以上で設定変更は完了です。

こちらが変更を指示した項目以外は、絶対に変更しないで下さい。
変更しますと通話が出来なくなる恐れがあります。

エラーメッセージ

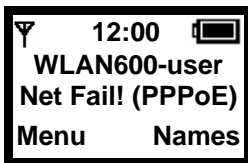
エラーメッセージはネットワーク障害により表示される場合や、SIP フォンモバイルの設定に誤りがある場合に表示されます。



Error 1: アクセスポイントが見つかりません(▼の点滅)
認証が必要なアクセスポイントかSIP フォンモバイルのESSIDが誤っています。接続するアクセスポイントが家庭用機器の場合、SSID 等を設定してください。



Error 2: ネットワーク障害 (DHCP)
SIP フォンモバイルが DHCP サーバからIPアドレスを取得することに失敗しました。無線 LAN アクセスポイントにセキュリティーが設定されている場合、SIP フォンモバイル本体に WEP キーを設定してください。



Error 3: ネットワーク障害 (PPPoE)
インターネットへ接続できません。ご契約しているインターネット・サービス・プロバイダへ PPPoE の ID とパスワードが正しいかどうか確認してください。



Error 4: SIP プロキシサーバに登録できません
SIP プロキシサーバに登録できません。WEP キーか SIP プロキシサーバの設定を確認してください。

警告メッセージ

警告メッセージは SIP フォンサービスの利用にあたって障害がおきる可能性がある場合に表示されます。



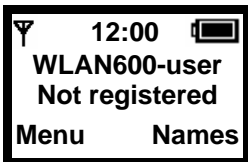
画面が表示されない

- (1) 電池が充電されていません。
- (2) 電源がオフになっています。



電池残量低下 (電池アイコンが点滅)

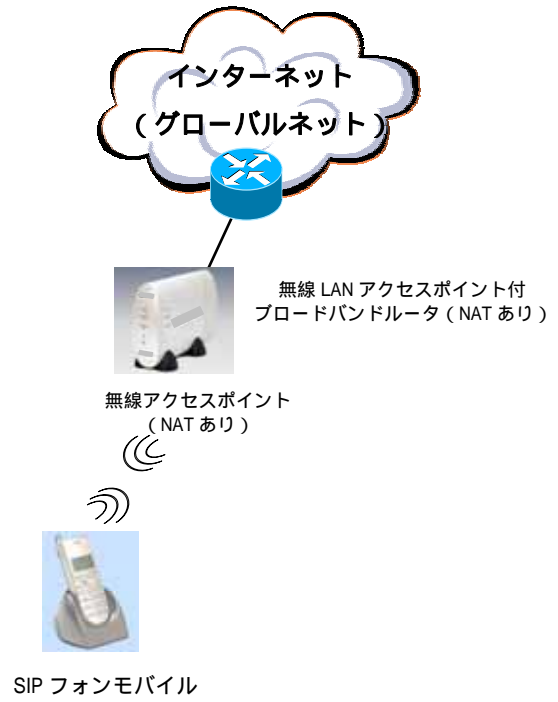
電池の残量が残り少なくなっています。
充電を行ってください。



電波が弱い (信号アイコンが点滅)

電波が弱く、通話ができない可能性があります。
アクセスポイントから遠すぎるか、近くで電波障害が起きている可能性があります。アクセスポイントに近づくか別のアクセスポイントに接続してください。




正常に使用できる環境の例




正常に使用できない環境の例



SIP フォンモバイル Q&A (よくある質問 / 故障かなと思ったとき)

| 質問 | 回答 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  を押してもキーの電源が入りません。 |  を3秒以上押し続けてください。 それでも電源が入らない場合は、電池パックが充電されていない可能性があります。専用の充電台を使って5時間以上充電してから再度  を押ししてください。 |
| "Net Fail!" (DHCP) と表示されて使用できません。 | 次のような原因が考えられます。 (1) 無線 LAN の設定が適切に行われていない (Menu Wireless) (2) 無線 LAN の電波が弱い、または電波が届いていない (3) 無線 LAN の規格が違う (802.11b に対応している必要があります) (4) お使いの無線 LAN アクセスポイントの DHCP サーバ機能が無効になっている |
| ト ラ ブ ル 関 係 どのキーを押しても Press '# 2 sec と表示されてしまいます。 | 端末がキーロックされています。 一番右下の # キーを2秒以上押しすと「Key Pad Unlock」と表示されてキーロックが解除されます。キーロックされないようにするには、Menu Setting Key Lock で off を選択してください。 |
| Missed 1 call と表示されている | 着信があったのに出なかった事を意味します。 Menu Call History Missed Calls を選択すると、着信履歴を確認することができます。 着信履歴の確認を行った後に待受画面に戻ると、Missed 1 call の表示が消えます。 |
| 年月日や時刻の表示が正しくない | Menu Setting Time Edit で時間設定を、Date Edit で年月日を設定可能です。 |
| 着信できない (Not Registered と表示されている) | SIP フォンモバイルが livedoor SIP フォンモバイル用登録サーバに正常にアクセスできていません。 次のような原因が考えられます。 (1) お使いのネットワーク環境で SIP (5060/UDP) のパケットを通さない設定になっている (2) 端末と登録サーバとの間のネットワークが混雑している (3) livedoor SIP フォンの SIP サーバが一時的にメンテナンス中 |
| 通話中に音がときどき途切れる | SIP フォンモバイルと登録サーバとの間のネットワークが混雑しているか、途中経路の回線帯域が不足している事が原因と思われます。 |

| | | |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使 い 方 関 係 | 自分の SIP フォン番号を確認したい | Menu Information Phone Number を選択すると表示されます |
| | 自分の IP アドレスを確認したい | Menu Information IP Address を選択すると表示されます |
| | 着信履歴や発信履歴を確認したい | Menu Call History のメニューで見ることができます。 Missed Calls ... 着信し通話しなかった履歴 Received Calls ... 着信履歴 Dialed Calls ... 発信履歴 |
| | マナーモードにしたい (着信音を鳴らしたくない) | Menu Setting Vibrator のメニューで Vibrate Only を選択すると着信音が鳴らずに、バイブレータが設定されます。 |
| 電話帳に友達を登録したい | Menu Phone Book Add Entry を選びます。 Display Name: と表示されたら友達の名前を英数字で入力します。 User Info: と表示されたら友達の livedoor SIP フォン番号を 8 桁入力します。 Host IP: と表示されたら何も入れずに Ok を押します。 Port: も同様に何も入れずに Ok を押します。 Proxy を選択 (反転) して Select を押します。 Saved OK と表示された後で、Back を押して最初の待受画面に戻ってください。 電話帳を使って発信する場合は、待受画面から電話帳を表示し、かけたい相手を選択して  を押してください。 | |
| | | |

livedoor SIP フォンの Q&A は、随時更新しております。お困りのときは必ず参照してください。

<http://sipphone.livedoor.com/faq/>

保証期間内のお問い合わせ窓口

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料保証規定に基づき、製品本体を交換いたします。

本商品の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。本機の交換に際し、出張交換または引き取りサービスは行いません。

お買い上げの販売店へご持参になるか、livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口へお問い合わせください。

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWeb お問い合わせ窓口:

<http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>

livedoor SIPフォンカスタマーサポートWebお問い合わせ窓口では、以下のようなお問い合わせを受け付けております。

- ・livedoor SIPフォンの性能および機能について
- ・livedoor SIPフォンの販売および営業について
- ・livedoor SIPフォンの出版および広報について
- ・livedoor SIPフォンの設定について

以下のようなお問い合わせには回答できかねます。

- ・livedoor SIPフォンの標準の機能以外について
- ・livedoor SIPフォンの海外での動作と環境について

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、「SIPフォンモバイルQ&A」内に既に回答が存在しないかどうかご確認ください。

livedoor SIPフォン Q&A: <http://sipphone.livedoor.com/faq/>

お問い合わせに関する免責事項

ご回答にはお時間がかかる場合がございます。また、株式会社ライブドアは、お答えした内容の正誤について保証しないものとし、いかなる損害・損益が生じてもその一切の責任を負いません。全てのお問い合わせに完全な回答を差し上げることを保証するものではありません。

修理・交換をご依頼の前に

取扱説明書の「SIP フォンモバイル Q&A」を参考にして、故障かどうかを確認してください。使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷で修理サービスを依頼されますと、保証期間中であっても有料となります。

ご注意: 修理により発信履歴・着信履歴などが消去されます。あらかじめご了承ください。

修理・交換を依頼されるときは

次の事項を確認して、お買い上げの販売店にご持参になるか、livedoor SIP フォンカスタマーサポート Web お問い合わせ窓口まで以下の項目の内容をご連絡ください。折り返し、修理・交換依頼品の送付方法についてご連絡差し上げます。

いずれの場合も、同梱の保証書をご一緒にご持参(または送付)願います。

1. 品名・機種「livedoor SIP フォンモバイル LDSP-0004」
2. 故障の内容 (どのような症状か、どんな時に症状がでるか、いつもでるか・時々でるか)
3. お買い上げ年月日
4. ご氏名、ご住所、livedoor SIP フォンナンバー、電子メールアドレス(ボイスメール確認用メールアドレス以外)

日中連絡可能な電話番号(一般加入電話番号または携帯電話番号)

livedoor SIP フォンカスタマーサポート Web お問い合わせ窓口

<http://sipphone.livedoor.com/inquiry/>

現在、Web でのお問い合わせのみ受け付けております。(ご購入後のお問い合わせ専用)

保証期間後のアフターサービスについて

保証期間後の修理及び交換は行っておりません。ご了承ください。

保証書について

この製品には保証書がついています。お買い上げ時には、保証書にお買い上げ店の「店名・住所・捺印・お買い上げ年月日」が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときは、保証期間中であっても、保証が無効となりますのでご注意ください。